

ケアマネジメントの公正中立性を確保するための  
取組や質に関する指標のあり方に関する調査研究事業

「ケアマネジメント」に関するアンケート調査  
集計表

(8月回収分のみ)

令和元年 10 月

## 目 次

調査概要	p. 2
調査結果	p. 4
全体集計表（東京都、大阪府、愛知県、その他合計）	p. 31
東京都、大阪府、愛知県別集計表	p. 42
「ケアマネジメント」に関するアンケート調査（調査票）	p. 60

## 【調査概要】

### 1 調査目的

本調査は、「令和元年度厚生労働省老人保健健康増進等事業 ケアマネジメントの公正中立性を確保するための取組や質に関する指標のあり方に関する調査研究事業」において、利用者、事業者との関係により、ケアマネジメントの公正中立性の確保が阻害されていないか、特に利用者数、介護事業者数の多い都市部の介護支援専門員の置かれている実態を把握すること、介護支援専門員が抱えている課題を明確にすることを目的に実施した。

### 2 調査実施の概要

本調査は以下の協力機関を通じて、東京都、大阪府、愛知県で勤務する介護支援専門員を対象に実施した。その他、調査方法、実施期間及び回収状況は以下の通り。

#### ○協力機関

- 東京都介護支援専門員研究協議会
- 大阪府介護支援専門員協会
- 愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会

#### ○調査方法

Web 調査（SurveyMonkey アドバンテージを使用）ならびに上記各団体の研修会場で配布する用紙による、事業所を通さない匿名でのアンケート調査（介護支援専門員が所属する法人、居宅介護支援事業所等に配慮した回答になることを避けるため）

#### ○調査期間

-2019年 8月6日～8月31日

#### ○回収数、有効回収数

- 回収数：1,033
- 有効回収数：1,028（ケアマネジャー資格をもたない5票は除外。地域情報については3都県以外の回答（居住地か）、あるいは無回答とした回答も有効とした）

#### ○地域別回収数

地域	N	%
東京都	461	44.8%
大阪府	285	27.7%
愛知県	102	9.9%
その他	26	2.5%
無回答	154	15.0%
合計	1,028	100.0%

### 3 分析手法

従属変数は問 10～15 の各項目、独立変数は後述の 5 変数

従属変数：問 10、11（経験、周囲の経験）

- ▶ 経験の有無を 2 値化し、ロジスティック回帰分析
- ▶ 「わからない」は分析から除外

従属変数：問 12～15

- ▶ 尺度を反転させて重回帰分析

重回帰分析やロジスティック回帰分析は、例えば、経験の長短、事業規模、法人格などが結果に影響を与えている可能性があることから行っている。

また従属変数の設問群ごとに因子分析（重みづけのない最小二乗法、プロマックス回転）を参考として実施した。いずれも用いた変数の完備ケースを対象とし、欠損値があるケースは除外している。

### 4 独立変数（基本の 5 項目）

①性別（男性(ref.)、女性）

②主任介護支援専門員の有無（無(ref.)、有）

ケアマネジャーとしての経験・知識の代理指標

③事業所の職員数 3 区分（10 人未満(ref.)、10～99 人、100 人以上）

事業規模の影響を分析

④法人格 4 区分（社会福祉法人(ref.)、医療法人、営利法人、その他法人）

利益を上げる必要性やその他事業展開の影響を分析

⑤特定事業所加算（I～III）あり（なし(ref.)、あり）

質の高い居宅介護支援を提供する事業所としての指標

## 【調査結果】

### <調査票の構成>

- 問1から問7までは属性、および担当している利用者についての設問である。
- 問10、問11には、法人からの圧力、限度額上限までのサービスプラン利用などの事柄について、ケアマネジャー本人と周囲の経験について聞いている。
- 問12で、利用者本人の自己選択と意思決定のために行っていることはあるか、ないかについて聞いている。
- 問13は、本題であるケアマネジメント業務の今後のあるべき姿としてどのような方向性があるか、幾つかの選択肢を設けて聞いている。
- 問14は、具体的な解決策として、ケアマネジャーの独立性、居宅介護支援事業所の地域包括支援センターの設置、あるいは利用者負担の導入等の議論の意見を聞いている。
- 問15では、利用者負担を求める議論に対する意見を聞いている。
- 問16以降では所属法人等の状況を把握している。

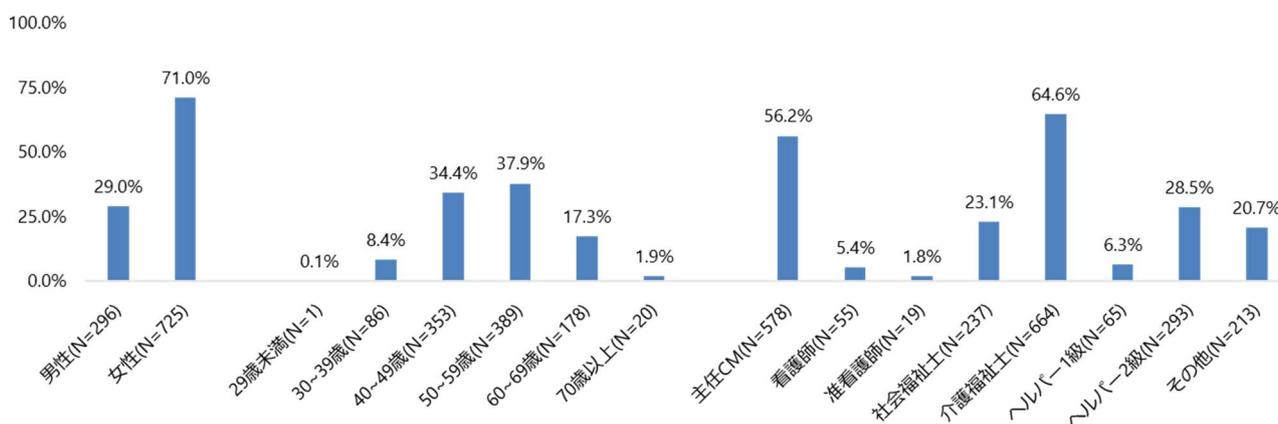
### (1) 調査対象の基本情報

#### 1 回答者の属性

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ) <左>

問2 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ) <中>

問3 あなたの持っている資格について教えてください。(○はいくつでも) <右>



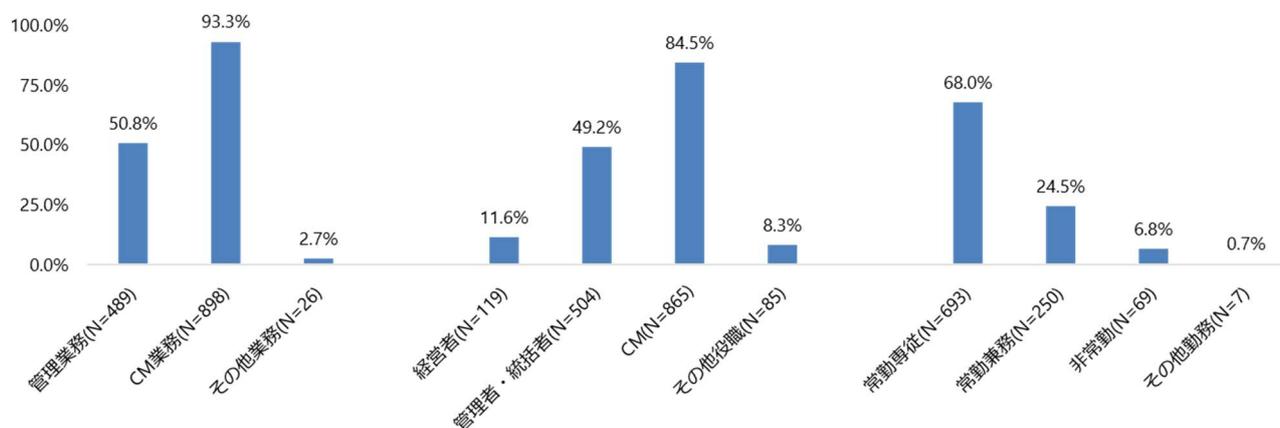
回答者の属性は40代、50代が多い。半数強(56.2%)が主任ケアマネジャーである。また、ケアマネジャー以外の資格(元資格)は介護福祉士が全体の64.6%となっている。

ただしWeb調査であることから、年齢の高いケアマネジャーが回答していない可能性もある。

問5 あなたが日々行っている業務内容を教えてください。(〇はいくつでも) <左>

問6 あなたの組織での役職は何ですか。(〇はいくつでも) <中>

問7 あなたの就業形態を教えてください。(〇は1つ) <右>



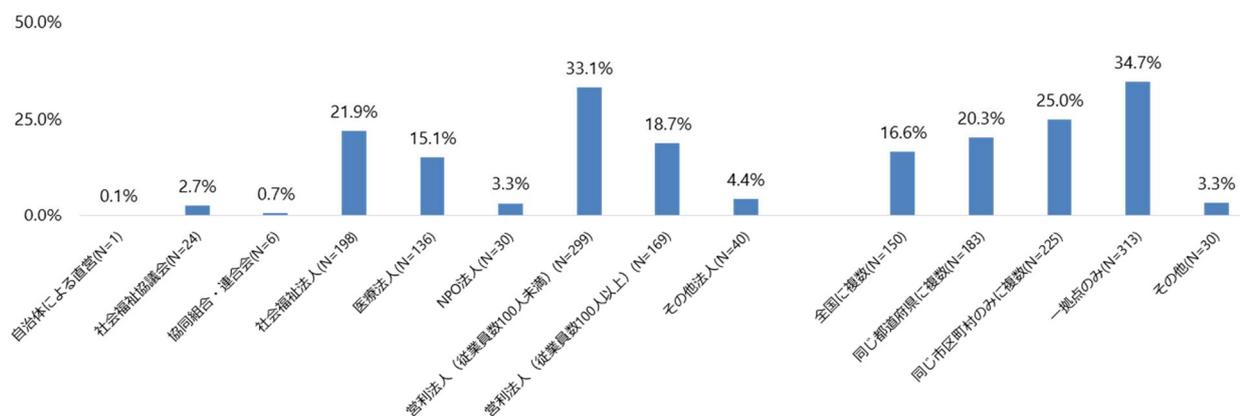
ケアマネジャー業務に従事していない人はほとんどいない(93.3%)が、上記のように主任ケアマネジャーが多いことから管理業務を行っている人も多い。

勤務形態は常勤専従が多い(68.0%)。

## 2 法人の属性(欠損値を除外した有効比率, 欠損ケースが多い)

問16 法人格を教えてください。(〇は1つ) <左>

問17 あなたの所属する法人の事業所が存在する範囲を教えてください。(〇は1つ) <右>



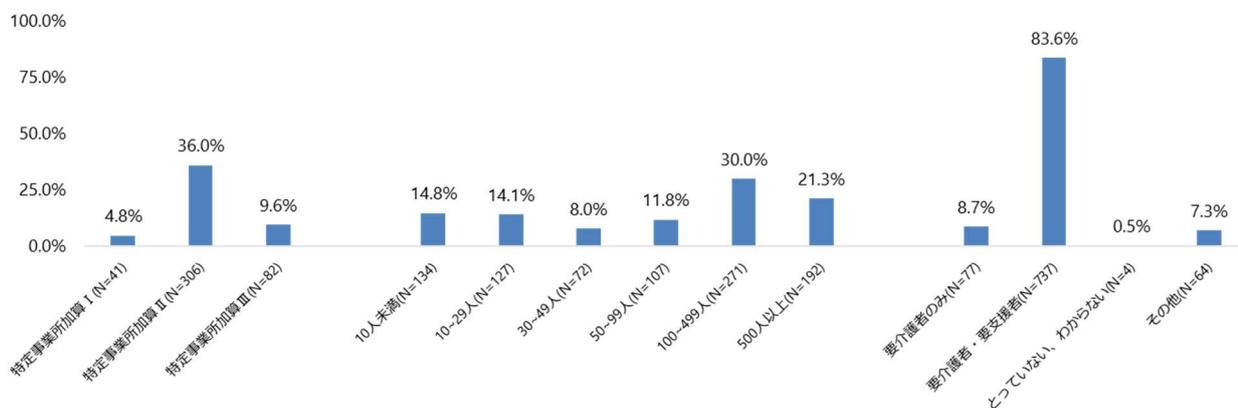
法人格は、従業員数100人未満の小規模の営利法人が最も多い(33.1%)。営利法人を100人未満と100人以上を合わせると、約半数(51.8%)を占めている。次が社会福祉法人である(21.9%)。

事業所が存在する範囲は一拠点のみが多く(34.7%)、小規模の営利法人が多いことも考え合わせると、全体的に比較的小規模な事業が多い。

問 24 あなたの所属する事業所では、特定事業所加算Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを取っていますか。(○は一つ <左>

問 19 あなたの所属する法人全体の職員数を教えてください。(○は1つ) <中>

問 23 あなたの所属する事業所では、ケアプラン作成対象は要介護者のみですかそれとも要支援者も含まれますか。(○は1つ) <右>



特定事業所加算については、Ⅱを取っているところが最も多い (36.0%)。約 5 割 (50.4%) が特定事業所加算を取っている。従業員の数は様々である。

要介護者のケアマネジメントだけでなく、要支援者の介護予防ケアマネジメントを実施している事業所が多い (83.6%)。

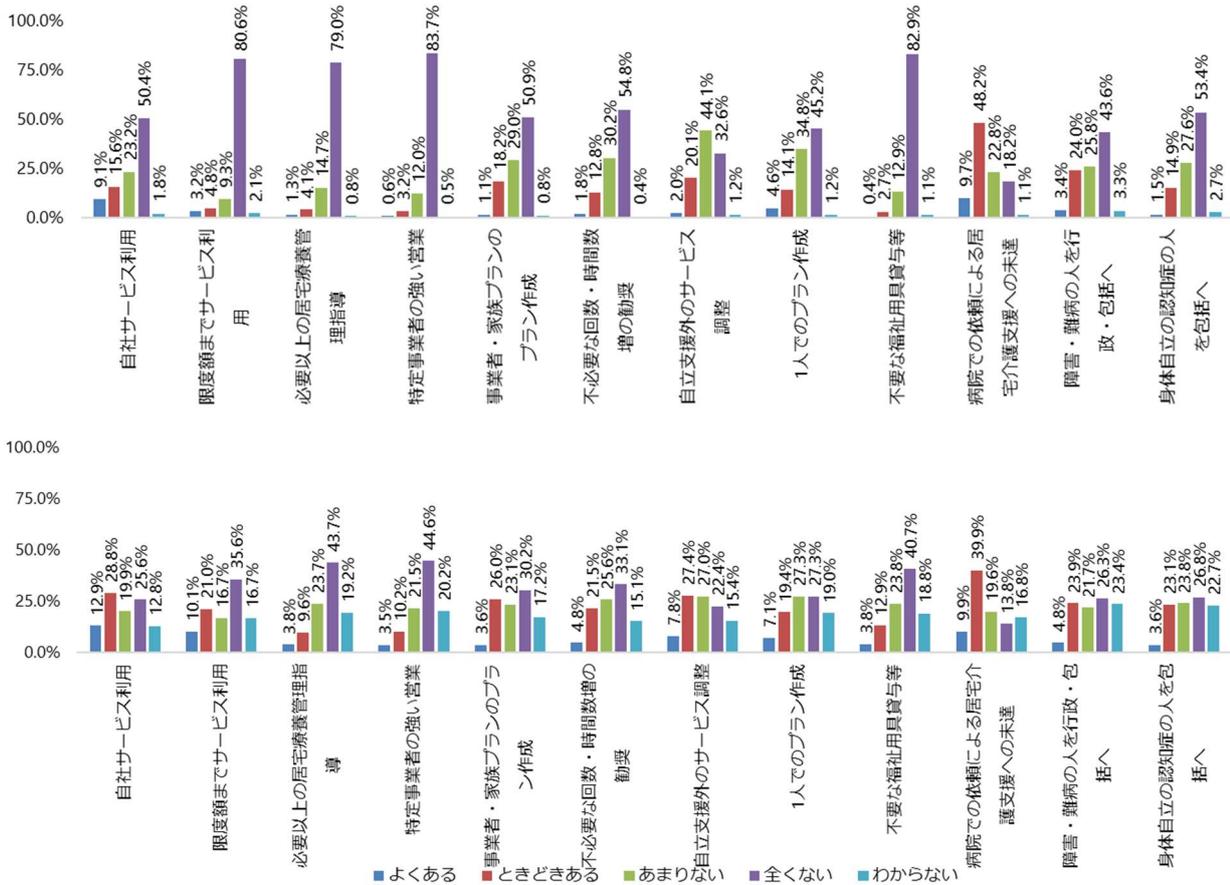
### 3 問題経験

問10 あなたは、過去1年間に以下のような経験をしたことがありますか。(それぞれ○は1つ)

<上>

問11 次に、あなたの事業所がある自治体では、過去1年間に以下のような経験をしているケアマネジャーについて見たり聞いたりしたことはありますか。(それぞれ○は1つ) <下>

<全体的な傾向>



周囲での経験に比べ、本人の経験は「全くない」が多いが、項目によって差もある。「限度額までのサービス利用」や「必要以上の居宅療養管理指導」、「特定事業者からの強い営業」「不要な福祉用具貸与等」に関しては、8割弱から8割強が経験していないと答えている。

本人の経験に関しては、「事業者と家族でサービスを決めてきて、後からプランを作成だけ依頼された」「自立支援が必ずしも目的とは言えない、利用者や家族から求められるままのサービスを調整した」が比較的多い。「1人でのプラン作成」は「全くない」が45.2%であり、少なからず経験している人は半数を超える。「病院での依頼による居宅介護支援への未達」については、「ときどきある」が48.2%と高くなっている。

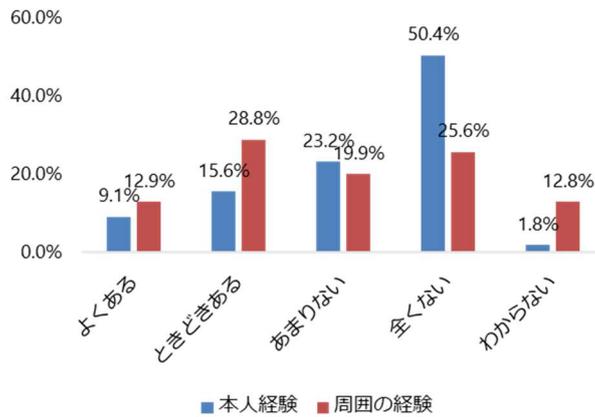
本人の経験に比べて、同じ自治体で周囲の人が経験している回答は多くなっている。

1) 法人・上司からの圧力により、自法人のサービス利用を求められた

本人の経験

周囲の経験

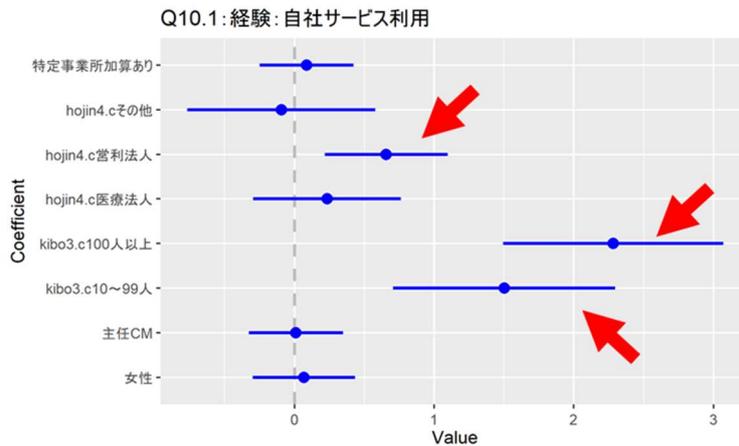
	度数	%		度数	%
よくある	86	9.1	よくある	122	12.9
ときどきある	147	15.6	ときどきある	272	28.8
あまりない	219	23.2	あまりない	188	19.9
全くない	476	50.4	全くない	242	25.6
わからない	17	1.8	わからない	121	12.8
合計	945	100.0	合計	945	100.0



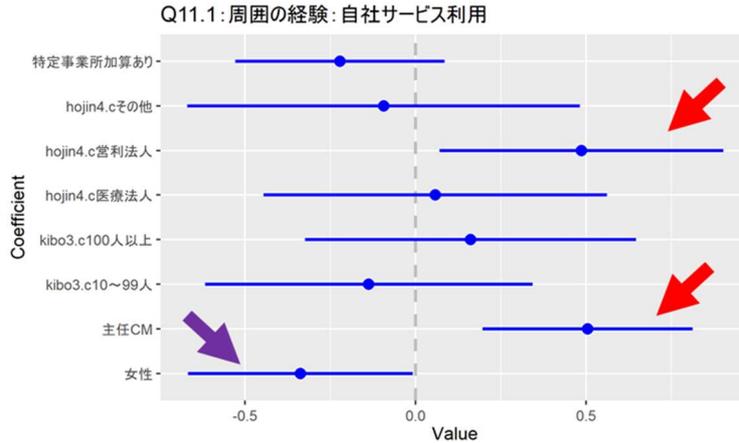
本人の経験としては、「よくある」は9.1%であり、「全くない」が50.4%、「ときどきある」が15.6%となっている。

周囲の経験では、「ときどきある」が最も多く28.8%で、「よくある」も12.9%となっている。

(\* 下のグラフの見方：右から左を差す矢印の部分で影響が大きいことを意味している。左から右を差す矢印の場合はその逆である。)



自身の経験については、事業所規模が大きいところほど、あるいは営利法人ほど、自法人へのサービス利用圧力を経験している。



周囲の経験については、営利法人、主任ケアマネジャー、男性で経験のある人が多い。主任ケアマネジャーについては、経験が長いこと等から見知っている事例が多いと考えられる。

2) 法人の方針により、サービス付高齢者向け住宅などにおける限度額いっぱいサービスを利用するプランを作成した

本人の経験

周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	30	3.2	よくある	95	10.1
ときどきある	45	4.8	ときどきある	198	21.0
あまりない	88	9.3	あまりない	158	16.7
全くない	760	80.6	全くない	336	35.6
わからない	20	2.1	わからない	158	16.7
合計	943	100.0	合計	945	100.0

本人の経験としては、「全くない」が80.6%。一方、周囲の経験では、「全くない」は35.6%で、「よくある」10.1%、「ときどきある」21.0%、「あまりない」16.7%となっている。

3) 必要以上に居宅療養管理指導を利用するプランを作成した

本人の経験

周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	12	1.3	よくある	34	3.8
ときどきある	37	4.1	ときどきある	87	9.6
あまりない	133	14.7	あまりない	214	23.7
全くない	713	79.0	全くない	395	43.7
わからない	7	0.8	わからない	174	19.2
合計	902	100.0	合計	904	100.0

本人の経験では「全くない」が79.0%で最も多い。周囲の経験でも、「全くない」「あまりない」で約7割(67.4%)となっている。

4) 特定のサービス事業者からの強い営業により、利用者を紹介せざるを得ない状況になった

本人の経験

周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	6	0.6	よくある	33	3.5
ときどきある	30	3.2	ときどきある	96	10.2
あまりない	113	12.0	あまりない	203	21.5
全くない	791	83.7	全くない	421	44.6
わからない	5	0.5	わからない	191	20.2
合計	945	100.0	合計	944	100.0

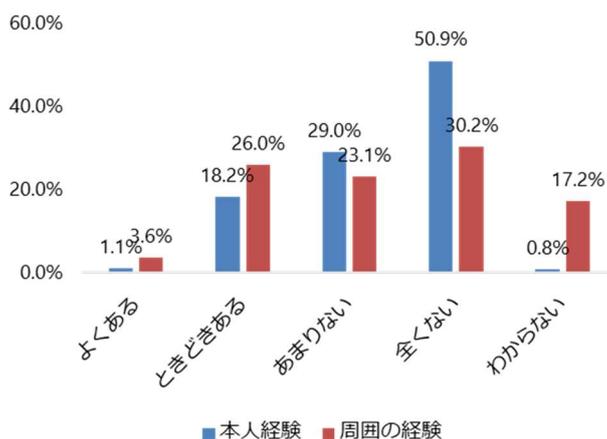
本人の経験では、「全くない」が83.7%と最も多い。周囲の経験でも、「全くない」「あまりない」が約7割（66.1%）となっている。

5) 事業者と利用者（家族）でサービスを決めてきて、後からプラン作成だけ依頼された（住宅改修、福祉用具、短時間デイ等）

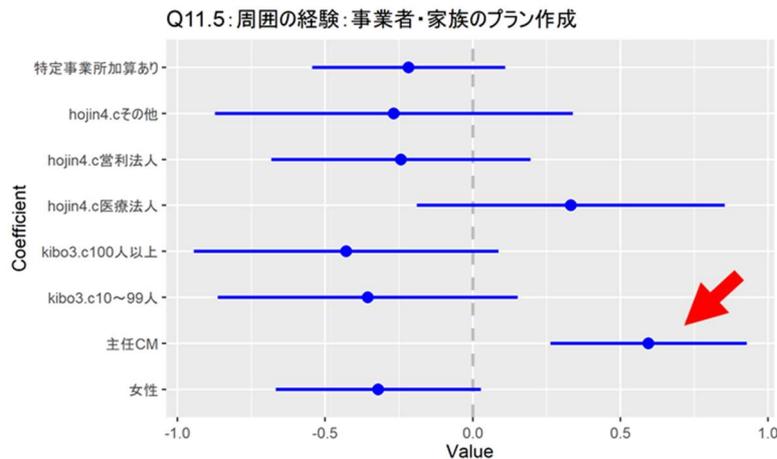
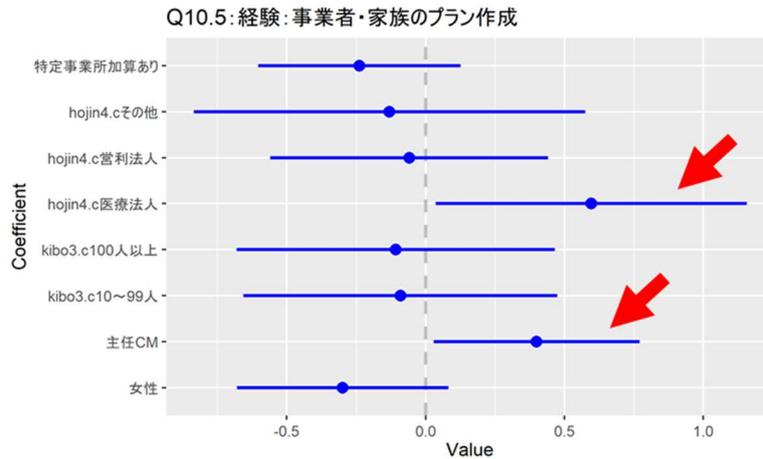
本人の経験

周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	10	1.1	よくある	34	3.6
ときどきある	172	18.2	ときどきある	245	26.0
あまりない	275	29.0	あまりない	218	23.1
全くない	482	50.9	全くない	285	30.2
わからない	8	0.8	わからない	162	17.2
合計	947	100.0	合計	944	100.0



本人の経験は「全くない」が最も多い（50.9%）が、「ときどきある」も18.2%とやや多い。周囲の経験では「ときどきある」が26.0%、「あまりない」が23.1%、「全くない」が30.2%である。



主任ケアマネジャーほど、あるいは医療法人ほど、事業所・家族で決めた後にプラン作成依頼されるという経験がある。医療法人に関しては、例えば退院支援時などに行われている可能性がある。

6) 利用するサービス事業所から不必要に利用回数や時間数等を増やすように勧められた（利用者を通じた場合も含む）

本人の経験

周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	17	1.8	よくある	45	4.8
ときどきある	121	12.8	ときどきある	203	21.5
あまりない	286	30.2	あまりない	241	25.6
全くない	519	54.8	全くない	312	33.1
わからない	4	0.4	わからない	142	15.1
合計	947	100.0	合計	943	100.0

本人の経験、周囲の経験ともに「全くない」が最も多い。(54.8%、33.1%)。

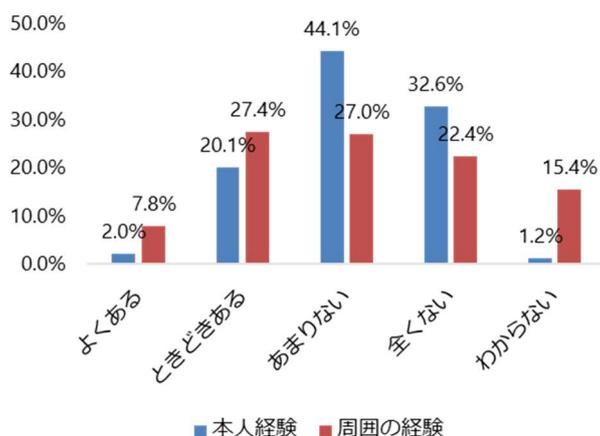
「ときどきある」は本人 12.8%、周囲 21.5%で「あまりない」が本人 30.2%、周囲 25.6%と比較的多くなっている。

7) 自立支援が必ずしも目的とは言えない、利用者や家族から求められるままのサービスを調整した

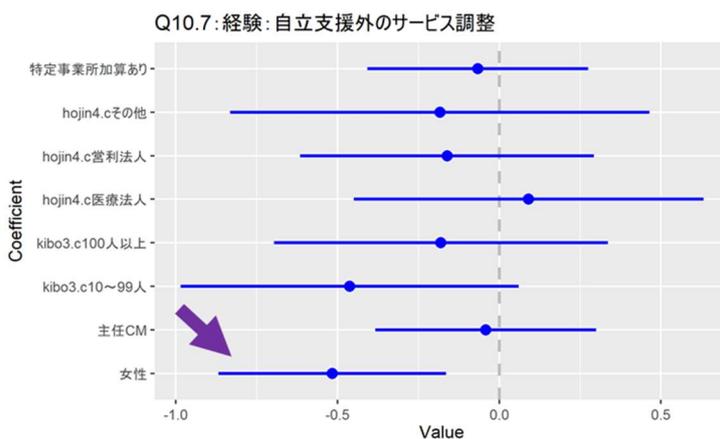
本人の経験

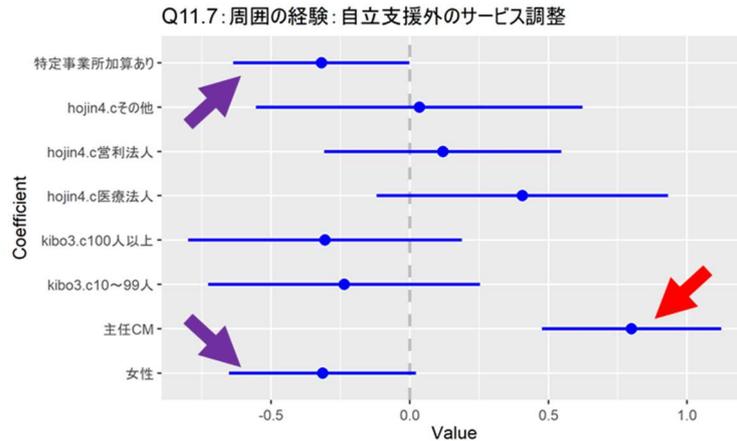
周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	19	2.0	よくある	74	7.8
ときどきある	190	20.1	ときどきある	259	27.4
あまりない	418	44.1	あまりない	255	27.0
全くない	309	32.6	全くない	211	22.4
わからない	11	1.2	わからない	145	15.4
合計	947	100.0	合計	944	100.0



本人の経験では、「あまりない」が最も多く（44.1%）、「ときどきある」も2割を占める（20.1%）。周囲の経験では、「ときどきある」が最も多い（27.4%）。





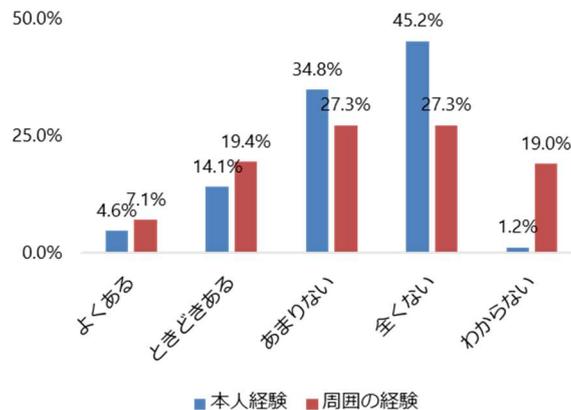
自立支援といえないサービス調整については、本人の経験では、女性で経験していないと回答する傾向が少ない。周囲の経験では主任ケアマネジャーが多いが、これは経験の長さによると考えられる。

8) ケアプラン作成の際、多職種チームで検討するのではなく、1人でケアプランを作成した

本人の経験

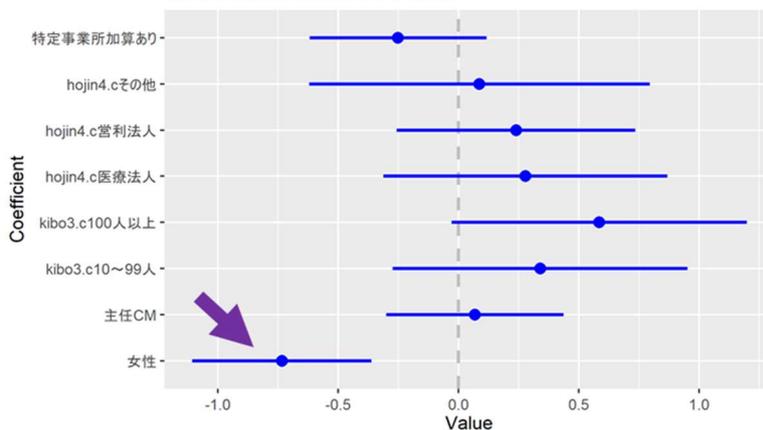
周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	44	4.6	よくある	67	7.1
ときどきある	134	14.1	ときどきある	183	19.4
あまりない	330	34.8	あまりない	257	27.3
全くない	428	45.2	全くない	257	27.3
わからない	11	1.2	わからない	179	19.0
合計	947	100.0	合計	943	100.0

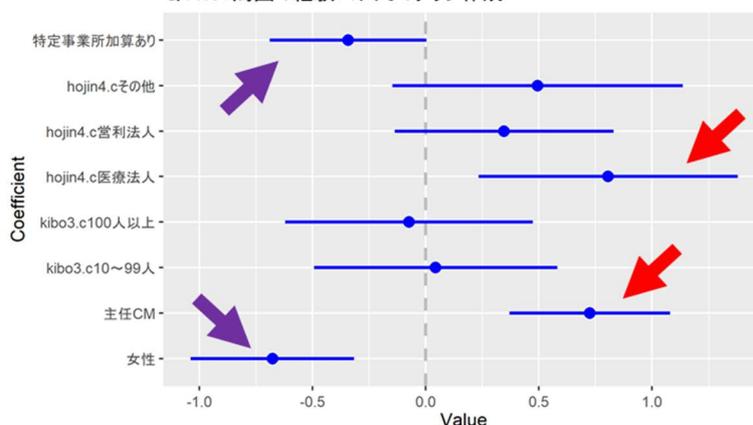


本人の経験では、「全くない」は半数以下（45.2%）。「ときどきある」14.1%、「あまりない」34.8%となっている。周囲の経験では「全くない」「あまりない」が同数（27.3%）であり、「ときどきある」も約2割（19.4%）を占めている。

Q10.8: 経験: 1人でのプラン作成



Q11.8: 周囲の経験: 1人でのプラン作成



本人の経験、周囲の経験ともに女性はあまり経験していない。

9) 本来であればフォーマルサービスは不要と考えていたが、介護報酬算定のため、必要のない福祉用具貸与等によりプランを作成した

本人の経験

周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	4	0.4	よくある	36	3.8
ときどきある	26	2.7	ときどきある	122	12.9
あまりない	122	12.9	あまりない	224	23.8
全くない	785	82.9	全くない	384	40.7
わからない	10	1.1	わからない	177	18.8
合計	947	100.0	合計	943	100.0

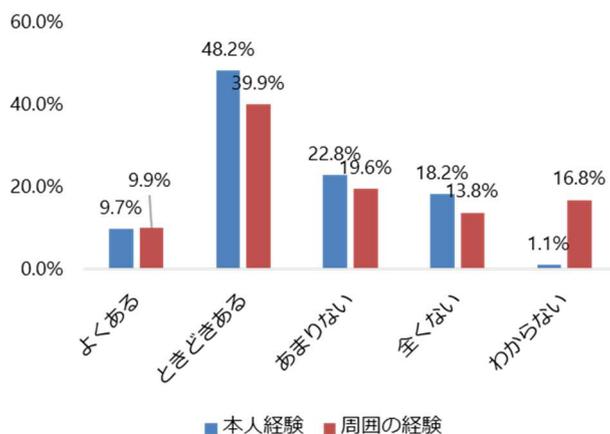
本人の経験では「全くない」が82.9%。周囲の経験では、「全くない」は4割程度（40.7%）で、「ときどきある」が12.9%、「あまりない」が23.8%となっている。

10) 入院、入所中に病院等からの依頼でカンファレンス等に参加し、居宅介護支援に至らなかったケースがある

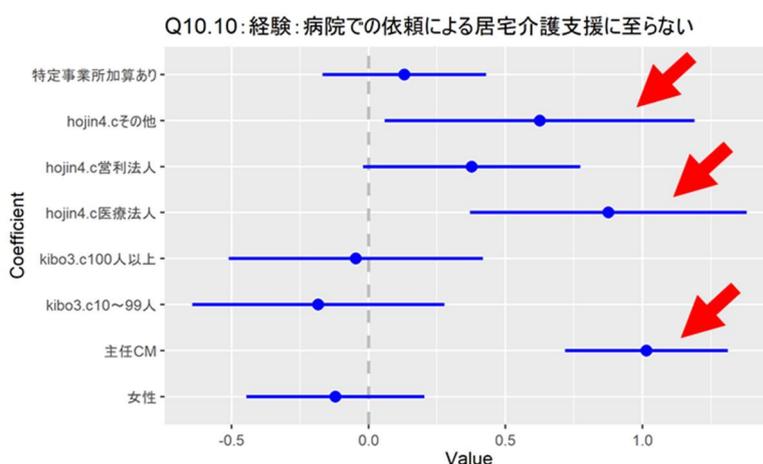
本人の経験

周囲の経験

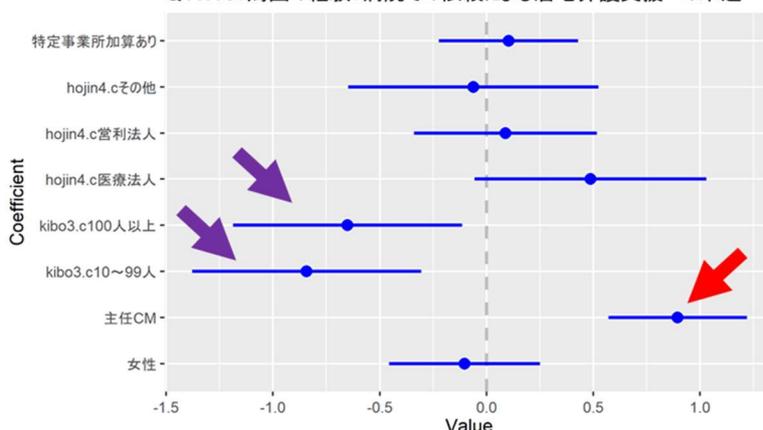
	度数	%		度数	%
よくある	92	9.7	よくある	94	9.9
ときどきある	456	48.2	ときどきある	377	39.9
あまりない	216	22.8	あまりない	185	19.6
全くない	172	18.2	全くない	130	13.8
わからない	10	1.1	わからない	159	16.8
合計	946	100.0	合計	945	100.0



他項目に比べて経験率が高い。本人の経験、周囲の経験共に「ときどきある」が最も多い回答となっている。(48.2%、39.9%)



Q11.10: 周囲の経験: 病院での依頼による居宅介護支援への未達へ



本人の経験では、主任ケアマネジャー、医療法人やその他法人（NPO など）で経験する傾向にある。周囲の経験では主任ケアマネジャーほど経験し、規模が大きいほど経験していないと回答している。

11) 障がい、難病等の他制度の調整、つなぎのみで介護保険利用とならず包括や行政に戻したケースがある

本人の経験

周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	32	3.4	よくある	45	4.8
ときどきある	226	24.0	ときどきある	225	23.9
あまりない	243	25.8	あまりない	204	21.7
全くない	411	43.6	全くない	248	26.3
わからない	31	3.3	わからない	220	23.4
合計	943	100.0	合計	942	100.0

本人の経験では、「全くない」は半数以下（43.6%）で、「ときどきある」「あまりない」が24.0%、25.8%となっている。周囲の経験では、「全くない」は26.3%であり、「ときどきある」「あまりない」とほぼ同じ割合となっている。（23.9%、21.7%）

12) 認知症等あるが、身体自立の要介護認定者で、通所介護、訪問介護を拒否するケースを、地域包括支援センターに引き継いだ

本人の経験

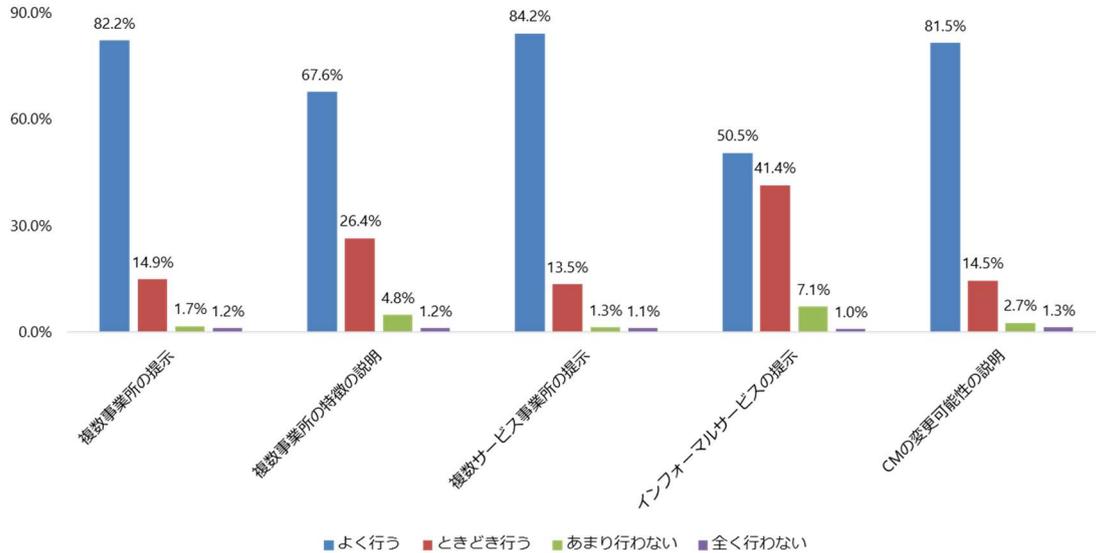
周囲の経験

	度数	%		度数	%
よくある	14	1.5	よくある	34	3.6
ときどきある	140	14.9	ときどきある	218	23.1
あまりない	260	27.6	あまりない	225	23.8
全くない	503	53.4	全くない	253	26.8
わからない	25	2.7	わからない	214	22.7
合計	942	100.0	合計	944	100.0

本人の経験では、「全くない」が約半数（53.4%）。周囲の経験では、「全くない」「ときどきある」「あまりない」はほぼ同じ割合となっている（26.8%、23.1%、23.8%）。

#### 4 利用者本人の自己選択と意思決定におこなっていること

問 12 あなたが日々の業務の中で、利用者本人の自己選択と意思決定のために行っていることはありますか。(それぞれ〇は1つ)



##### 1) 複数の事業所を選択肢として提示している

	度数	%
よく行う	772	82.2
ときどき行う	140	14.9
あまり行わない	16	1.7
全く行わない	11	1.2
合計	939	100.0

##### 2) 地域内の複数の事業所について、それぞれの自己負担、加算、サービス内容などの特徴を説明している

	度数	%
よく行う	637	67.6
ときどき行う	249	26.4
あまり行わない	45	4.8
全く行わない	11	1.2
合計	942	100.0

##### 3) 複数のサービス事業所を選択肢として提示している

	度数	%
よく行う	793	84.2
ときどき行う	127	13.5
あまり行わない	12	1.3
全く行わない	10	1.1
合計	942	100.0

4) 提供可能なインフォーマルサービスを提示している

	度数	%
よく行う	476	50.5
ときどき行う	390	41.4
あまり行わない	67	7.1
全く行わない	9	1.0
合計	942	100.0

5) ケアマネは変更可能であることを説明している

	度数	%
よく行う	769	81.5
ときどき行う	137	14.5
あまり行わない	25	2.7
全く行わない	12	1.3
合計	943	100.0

全般的に「よく行う」が多く、実施されていると言える。ただし「インフォーマルサービスの提示」、「複数事業所の特徴の説明」は比較的低い。

大半のケアマネジャーは利用者から求められているか否かに関わらず複数のサービス事業所を提示している。

## 5 あるべき方向性

問 13 ケアマネジメント業務・事業の今後のあるべき姿として、次の方向性についてあなたはどのように思いますか。（それぞれ〇は1つ）

1) ケアマネジャーがプロフェッショナルとして行うケアマネジメントを、経営都合で歪めることなく利用者に提案できる

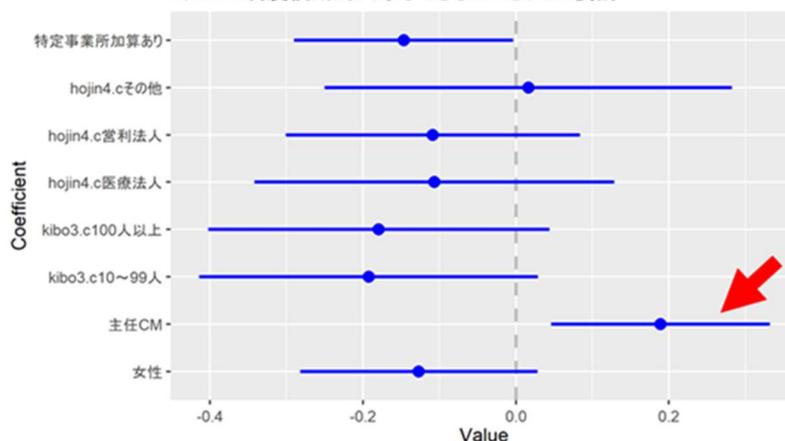
	度数	%
賛成	694	76.3
やや賛成	130	14.3
どちらともいえない	75	8.2
やや反対	8	0.9
反対	3	0.3
合計	910	100.0

「賛成」が76.3%、「やや賛成」が14.3%と多い。

2) ケアマネジャーが介護給付の利用のみに縛られず、医療、介護、福祉、生活にまたがり制度横断的に対応できるソーシャルワーカーとしての役割を果たす

	度数	%
賛成	431	47.4
やや賛成	217	23.8
どちらともいえない	203	22.3
やや反対	39	4.3
反対	20	2.2
合計	910	100.0

Q13.2: 制度横断的に対応できるSWとしての役割



「賛成」47.4%、「やや賛成」が23.8%であるが、「どちらともいえない」も22.3%であった。主任ケアマネジャーは賛成の傾向である。

3) 本人の意思決定支援が必要な場合において、複数の専門職の視点で検討された公正なケアマネジメントが提供できる環境が整備されている

	度数	%
賛成	574	63.2
やや賛成	211	23.2
どちらともいえない	118	13.0
やや反対	3	0.3
反対	2	0.2
合計	908	100.0

4) ケアマネジャーがプライドを高く持ち、その専門性を高めることができる、プロとしてやりがいをもって働くことができる環境整備

	度数	%
賛成	624	68.7
やや賛成	176	19.4
どちらともいえない	100	11.0
やや反対	4	0.4
反対	4	0.4
合計	908	100.0

5) 過剰なサービス提供により、限りある資源である介護人材を無駄に割くことなく、真に必要な利用者の利用が妨げられることがない

	度数	%
賛成	644	71.1
やや賛成	166	18.3
どちらともいえない	80	8.8
やや反対	6	0.7
反対	10	1.1
合計	906	100.0

6) 保険者とケアマネジャーとの関係が、プロフェッショナルとしての行動規範に沿い自立支援と尊厳の保持に基づくサービス調整へ導いていくものになっているとの認識の下に築かれている

	度数	%
賛成	594	65.6
やや賛成	181	20.0
どちらともいえない	118	13.0
やや反対	4	0.4
反対	8	0.9
合計	905	100.0

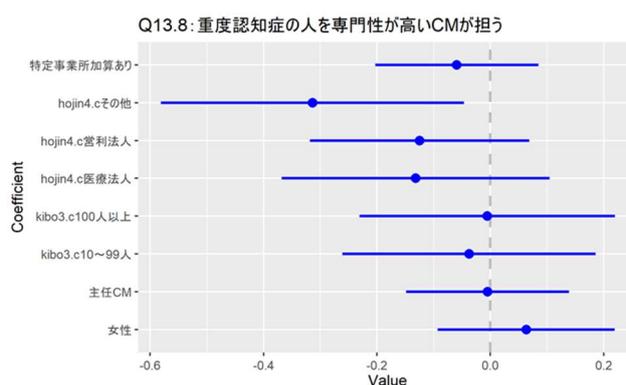
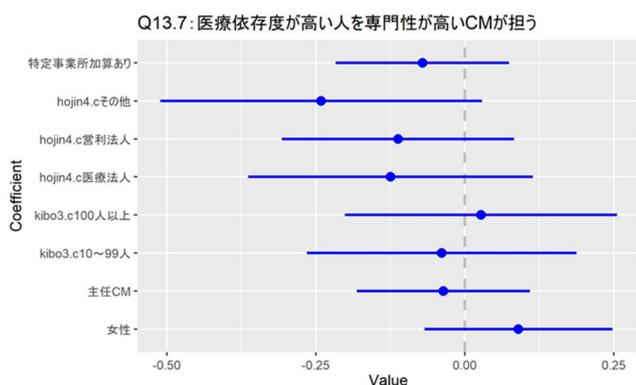
3) ~6) は、全般的に「賛成」が6~7割、「やや賛成」が2割前後と高い。

7) 医療依存度が高い人へのケアマネジメントは、専門性が高いケアマネジャーが担う

	度数	%
賛成	240	26.5
やや賛成	288	31.8
どちらともいえない	298	32.9
やや反対	45	5.0
反対	34	3.8
合計	905	100.0

8) 重度の認知症の人へのケアマネジメントは、専門性が高いケアマネジャーが担う

	度数	%
賛成	248	27.4
やや賛成	291	32.2
どちらともいえない	293	32.4
やや反対	41	4.5
反対	32	3.5
合計	905	100.0



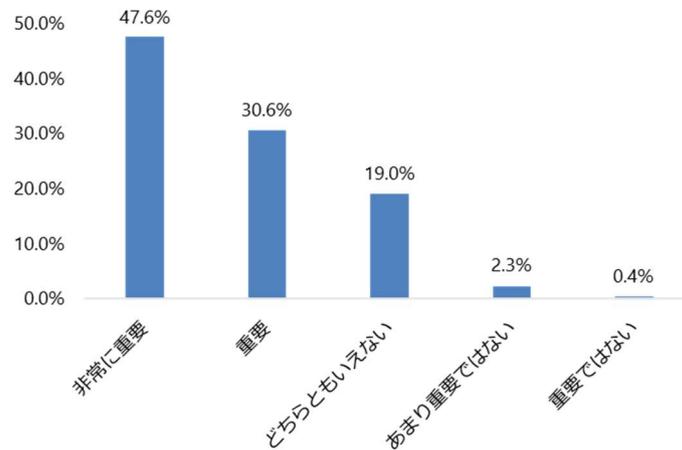
医療依存度が高い人、重度認知症の人の専門ケアマネジャーへの移行について、いずれも、「どちらともいえない」が32.9%、32.4%と最も多いが、「賛成」が26.5%、27.4%、「やや賛成」が31.8%、32.2%であり、反対は少ない。回帰分析では、ハッキリとした傾向は見られなかった。

## 6 解決策への考え方

問14 問13のあるべき姿を実現するための解決策として、あなたは以下の方法を重要だと思いますか（それぞれ〇は1つ）

### 1) ケアマネジャー業務の独立性を確保する

	度数	%
非常に重要	430	47.6
重要	277	30.6
どちらともいえない	172	19.0
あまり重要ではない	21	2.3
重要ではない	4	0.4
合計	904	100.0



ケアマネジャー業務の独立性の確保は、「非常に重要」が47.6%、「重要」が30.6%と高い。

### 2) 居宅介護支援事業所は地域包括支援センターのみに設置する

	度数	%
非常に重要	17	1.9
重要	21	2.3
どちらともいえない	264	29.1
あまり重要ではない	193	21.3
重要ではない	411	45.4
合計	906	100.0

「重要でない」45.4%、「あまり重要でない」21.3%と否定的で、「どちらともいえない」が29.1%であった。

### 3) 医療系など元資格によりケアマネ資格を分類する

	度数	%
非常に重要	33	3.6
重要	75	8.3
どちらともいえない	338	37.3
あまり重要ではない	218	24.1
重要ではない	242	26.7
合計	906	100.0

「どちらともいえない」が37.3%と最も多く、「重要ではない」が26.7%、「あまり重要ではない」が24.1%である。

### 4) 多職種によるチームアセスメントを義務化する

	度数	%
非常に重要	98	10.8
重要	286	31.6
どちらともいえない	385	42.5
あまり重要ではない	81	9.0
重要ではない	55	6.1
合計	905	100.0

多職種によるチームアセスメントが推奨されている中で、「どちらともいえない」が42.5%と最も多い。続いて「重要」は31.6%で、「非常に重要」は10.8%に過ぎなかった。

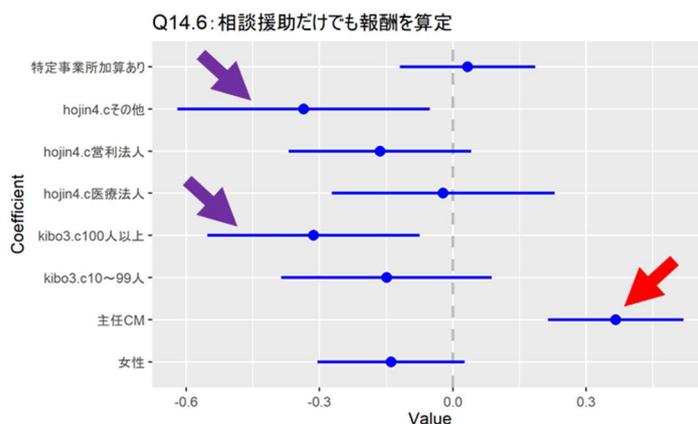
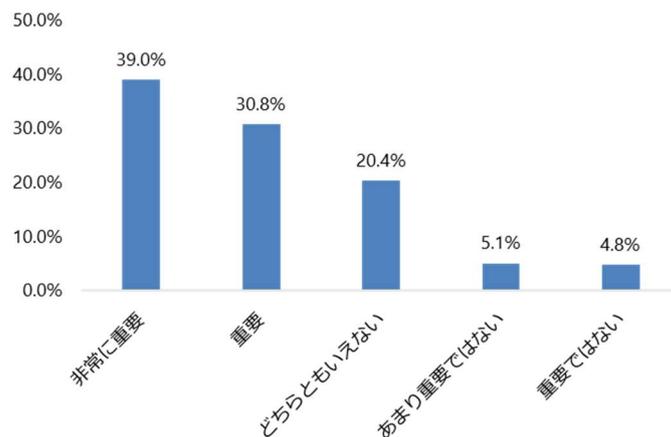
### 5) 地域運営会議などによるチェック機能を導入する

	度数	%
非常に重要	37	4.1
重要	173	19.2
どちらともいえない	460	51.0
あまり重要ではない	128	14.2
重要ではない	104	11.5
合計	902	100.0

小規模多機能型居宅介護支援事業所は運営推進会議でケアマネジメントについてもチェックする仕組みが導入されているが、ケアマネジャーは「どちらともいえない」が51.0%と最も多い。

6) 相談援助だけでも報酬を算定する

	度数	%
非常に重要	352	39.0
重要	278	30.8
どちらともいえない	184	20.4
あまり重要ではない	46	5.1
重要ではない	43	4.8
合計	903	100.0

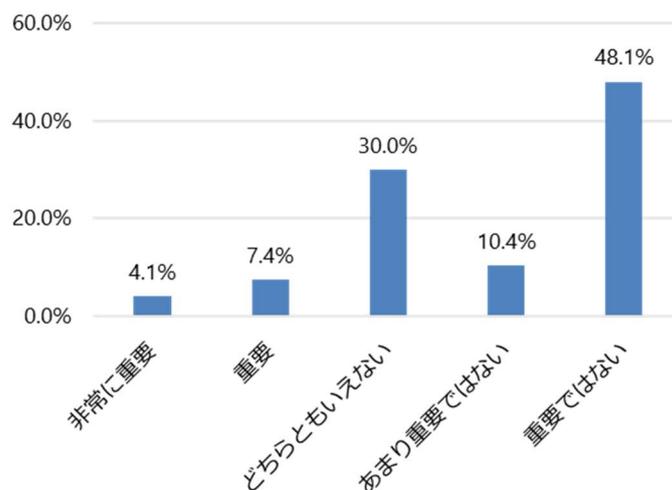


「相談援助だけでも報酬を算定する」は、「非常に重要」39.0%、「重要」30.8%と肯定的であるが、主任ケアマネジャーに特にその傾向がある。しかし、100人以上の規模の事業所は、否定的である。

### 7) 利用者負担の導入を検討する

	度数	%
非常に重要	37	4.1
重要	67	7.4
どちらともいえない	270	30.0
あまり重要ではない	94	10.4
重要ではない	433	48.1
合計	901	100.0

利用者負担の導入については、「重要ではない」と考えている比率が高く、「どちらともいえない」も30.0%と高い。



### 8) 給付管理業務は事務職が行う

	度数	%
非常に重要	103	11.4
重要	178	19.7
どちらともいえない	329	36.4
あまり重要ではない	140	15.5
重要ではない	153	16.9
合計	903	100.0

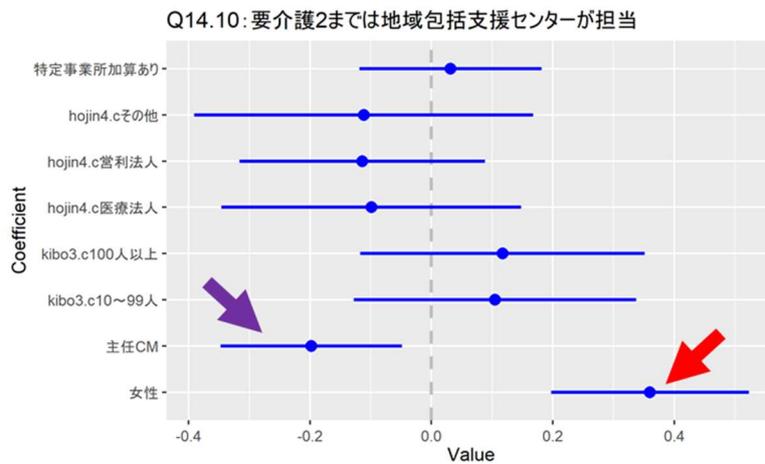
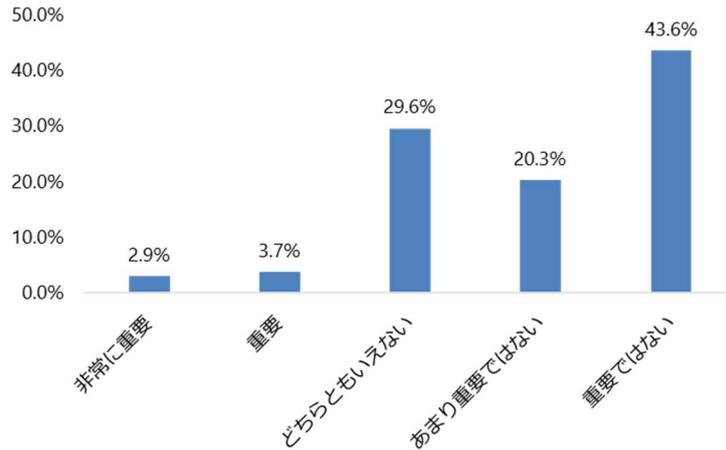
### 9) 行政によるガイドライン等による指導を強化する

	度数	%
非常に重要	67	7.4
重要	235	26.1
どちらともいえない	382	42.4
あまり重要ではない	119	13.2
重要ではない	98	10.9
合計	901	100.0

いずれも、「どちらともいえない」が36.4%、42.4%と高い。

10) 要介護2までのケアマネジメントは、地域包括支援センターが担うこととする

	度数	%
非常に重要	26	2.9
重要	33	3.7
どちらともいえない	267	29.6
あまり重要ではない	183	20.3
重要ではない	394	43.6
合計	903	100.0



「重要ではない」と考える人たちの割合が高く、法人格や規模等による影響はないが、主任ケアマネジャーが特に否定的である。女性は肯定的である。

11) 看取りや医療ニーズの高いケアマネジメントは、訪問看護ステーションが担うこととする

	度数	%
非常に重要	27	3.0
重要	102	11.3
どちらともいえない	325	36.0
あまり重要ではない	166	18.4
重要ではない	283	31.3
合計	903	100.0

「どちらともいえない」が36.0%と最も多く、続いて「重要でない」が31.3%である。

12) 法定研修のカリキュラムを見直す

	度数	%
非常に重要	248	28.9
重要	264	30.8
どちらともいえない	253	29.5
あまり重要ではない	51	5.9
重要ではない	42	4.9
合計	858	100.0

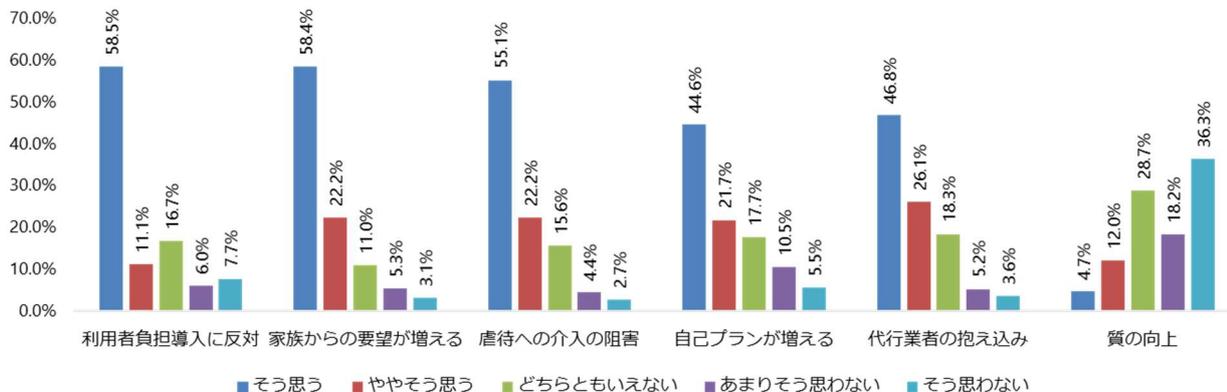
13) 事業所の教育、人材育成の取り組みを評価する

	度数	%
非常に重要	229	26.7
重要	380	44.2
どちらともいえない	205	23.9
あまり重要ではない	20	2.3
重要ではない	25	2.9
合計	859	100.0

研修、教育については、「重要」30.8%、44.2%、「非常に重要」28.9%、26.7%と見直しや評価に肯定的である。

## 7 利用者負担への考え方

問 15 居宅介護支援のケアマネジメントについて、1割の利用者負担を求める議論が行われています。あなたは以下の考えについてどのように思いますか。（それぞれ〇は1つ）



### 1) 利用者負担を導入することに反対である

	度数	%
そう思う	504	58.5
ややそう思う	96	11.1
どちらともいえない	144	16.7
あまりそう思わない	52	6.0
そう思わない	66	7.7
合計	862	100.0

### 2) 利用者負担が導入されると、顧客意識が強まり、利用者や家族からの要望が一層大きくなると思う

	度数	%
そう思う	506	58.4
ややそう思う	192	22.2
どちらともいえない	95	11.0
あまりそう思わない	46	5.3
そう思わない	27	3.1
合計	866	100.0

### 3) 利用者負担が導入されると、費用負担を理由に虐待ケースへのケアマネジャーの介入が妨げられる状況が発生し得ると思う

	度数	%
そう思う	477	55.1
ややそう思う	192	22.2
どちらともいえない	135	15.6
あまりそう思わない	38	4.4
そう思わない	23	2.7
合計	865	100.0

4) 利用者負担が導入され、費用負担軽減を理由に自己プランを選択する人が増えると保険者が対応に苦慮すると思う

	度数	%
そう思う	386	44.6
ややそう思う	188	21.7
どちらともいえない	153	17.7
あまりそう思わない	91	10.5
そう思わない	48	5.5
合計	866	100.0

5) 利用者負担導入によって、セルフプラン作成を無料で代行する介護事業者による抱え込み等が起き得ると思う

	度数	%
そう思う	406	46.8
ややそう思う	226	26.1
どちらともいえない	159	18.3
あまりそう思わない	45	5.2
そう思わない	31	3.6
合計	867	100.0

6) 利用者負担導入によって、ケアマネジャーによるケアマネジメントの質が向上すると思う

	度数	%
そう思う	41	4.7
ややそう思う	104	12.0
どちらともいえない	249	28.7
あまりそう思わない	158	18.2
そう思わない	315	36.3
合計	867	100.0

利用者負担の導入に関する設問 1)～5) では、導入を懸念する設問について「そう思う」の比率がいずれも高い。ケアマネジメントの質の向上についても否定的な回答が多く、「あまりそう思わない」「そう思わない」が5割強(54.5%)である。

全体集計表（東京都、大阪府、愛知県、その他の合計）

**性別**

	度数	%
男性	296	29.0
女性	725	71.0
合計	1021	100.0

**年齢**

	度数	%
29歳未満	1	0.1
30~39歳	86	8.4
40~49歳	353	34.4
50~59歳	389	37.9
60~69歳	178	17.3
70歳以上	20	1.9
合計	1027	100.0

**資格：介護支援専門員**

	度数	%
あり	1028	100.0

**資格：主任介護支援専門員**

	度数	%
なし	450	43.8
あり	578	56.2
合計	1028	100.0

**資格：看護師**

	度数	%
なし	973	94.6
あり	55	5.4
合計	1028	100.0

**資格：准看護師**

	度数	%
なし	1009	98.2
あり	19	1.8
合計	1028	100.0

**資格：社会福祉士**

	度数	%
なし	791	76.9
あり	237	23.1
合計	1028	100.0

**資格：介護福祉士**

	度数	%
なし	364	35.4
あり	664	64.6
合計	1028	100.0

**資格：ヘルパー1級**

	度数	%
なし	963	93.7
あり	65	6.3
合計	1028	100.0

**資格：ヘルパー2級**

	度数	%
なし	735	71.5
あり	293	28.5
合計	1028	100.0

**資格：その他**

	度数	%
なし	815	79.3
あり	213	20.7
合計	1028	100.0

**業務：管理業務**

	度数	%
なし	474	49.2
あり	489	50.8
合計	963	100.0

**業務：介護支援専門員**

	度数	%
なし	65	6.7
あり	898	93.3
合計	963	100.0

**業務：その他**

	度数	%
なし	937	97.3
あり	26	2.7
合計	963	100.0

**役職：経営者**

	度数	%
なし	905	88.4
あり	119	11.6
合計	1024	100.0

**役職：管理者・統括者**

	度数	%
なし	520	50.8
あり	504	49.2
合計	1024	100.0

**役職：介護支援専門員**

	度数	%
なし	159	15.5
あり	865	84.5
合計	1024	100.0

**役職：その他**

	度数	%
なし	939	91.7
あり	85	8.3
合計	1024	100.0

**就業形態**

	度数	%
常勤専従	693	68.0
常勤兼務	250	24.5
非常勤	69	6.8
その他	7	0.7
合計	1019	100.0

問10 あなたは、過去1年間に以下のような経験をしたことがありますか。（それぞれ○は1つ）

**1) 法人・上司からの圧力により、自法人のサービス利用を求められた**

	度数	%
よくある	86	9.1
ときどきある	147	15.6
あまりない	219	23.2
全くない	476	50.4
わからない	17	1.8
合計	945	100.0

**2) 法人の方針により、サービス付高齢者向け住宅などにおける限度額いっぱいサービスを利用するプランを作成した**

	度数	%
よくある	30	3.2
ときどきある	45	4.8
あまりない	88	9.3
全くない	760	80.6
わからない	20	2.1
合計	943	100.0

**3) 必要以上に居宅療養管理指導を利用するプランを作成した**

	度数	%
よくある	12	1.3
ときどきある	37	4.1
あまりない	133	14.7
全くない	713	79.0
わからない	7	0.8
合計	902	100.0

**4) 特定のサービス事業者からの強い営業により、利用者を紹介せざるを得ない状況になった**

	度数	%
よくある	6	0.6
ときどきある	30	3.2
あまりない	113	12.0
全くない	791	83.7
わからない	5	0.5
合計	945	100.0

**5) 事業者と利用者（家族）でサービスを決めてきて、後からプラン作成だけ依頼された（住宅改修、福祉用具、短時間デイ等）**

	度数	%
よくある	10	1.1
ときどきある	172	18.2
あまりない	275	29.0
全くない	482	50.9
わからない	8	0.8
合計	947	100.0

**6) 利用するサービス事業所から不必要に利用回数や時間数等を増やすように勧められた（利用者を通じた場合も含む）**

	度数	%
よくある	17	1.8
ときどきある	121	12.8
あまりない	286	30.2
全くない	519	54.8
わからない	4	0.4
合計	947	100.0

**7) 自立支援が必ずしも目的とは言えない、利用者や家族から求められるままのサービスを調整した**

	度数	%
よくある	19	2.0
ときどきある	190	20.1
あまりない	418	44.1
全くない	309	32.6
わからない	11	1.2
合計	947	100.0

8) ケアプラン作成の際、多職種チームで検討するのではなく、1人でケアプランを作成した

	度数	%
よくある	44	4.6
ときどきある	134	14.1
あまりない	330	34.8
全くない	428	45.2
わからない	11	1.2
合計	947	100.0

9) 本来であればフォーマルサービスは不要と考えていたが、介護報酬算定のため、必要のない福祉用具貸与等によりプランを作成した

	度数	%
よくある	4	0.4
ときどきある	26	2.7
あまりない	122	12.9
全くない	785	82.9
わからない	10	1.1
合計	947	100.0

10) 入院、入所中に病院等からの依頼でカンファレンス等に参加し、居宅介護支援に至らなかったケースがある

	度数	%
よくある	92	9.7
ときどきある	456	48.2
あまりない	216	22.8
全くない	172	18.2
わからない	10	1.1
合計	946	100.0

11) 障がい、難病等の他制度の調整、つなぎのみで介護保険利用とならず包括や行政に戻したケースがある

	度数	%
よくある	32	3.4
ときどきある	226	24.0
あまりない	243	25.8
全くない	411	43.6
わからない	31	3.3
合計	943	100.0

12) 認知症等があるが、身体自立の要介護認定者で、通所介護、訪問介護を拒否するケースを、地域包括支援センターに引き継いだ

	度数	%
よくある	14	1.5
ときどきある	140	14.9
あまりない	260	27.6
全くない	503	53.4
わからない	25	2.7
合計	942	100.0

問11 次に、あなたの事業所がある自治体では、過去1年間に以下のような経験をしているケアマネジャーについて見たり聞いたりしたことはありますか。(それぞれ○は1つ)

1) 法人・上司からの圧力により、自法人のサービス利用を求められた

	度数	%
よくある	122	12.9
ときどきある	272	28.8
あまりない	188	19.9
全くない	242	25.6
わからない	121	12.8
合計	945	100.0

2) 法人の方針により、サービス付高齢者向け住宅などにおける限度額いっぱいサービスを利用するプランを作成した

	度数	%
よくある	95	10.1
ときどきある	198	21.0
あまりない	158	16.7
全くない	336	35.6
わからない	158	16.7
合計	945	100.0

3) 必要以上に居宅療養管理指導を利用するプランを作成した

	度数	%
よくある	34	3.8
ときどきある	87	9.6
あまりない	214	23.7
全くない	395	43.7
わからない	174	19.2
合計	904	100.0

4) 特定のサービス事業者からの強い営業により、利用者を紹介せざるを得ない状況になった

	度数	%
よくある	33	3.5
ときどきある	96	10.2
あまりない	203	21.5
全くない	421	44.6
わからない	191	20.2
合計	944	100.0

5) 事業者と利用者（家族）でサービスを決めてきて、後からプラン作成だけ依頼された（住宅改修、福祉用具、短時間デイ等）

	度数	%
よくある	34	3.6
ときどきある	245	26.0
あまりない	218	23.1
全くない	285	30.2
わからない	162	17.2
合計	944	100.0

6) 利用するサービス事業所から不必要に利用回数や時間数等を増やすように勧められた（利用者を通じた場合も含む）

	度数	%
よくある	45	4.8
ときどきある	203	21.5
あまりない	241	25.6
全くない	312	33.1
わからない	142	15.1
合計	943	100.0

7) 自立支援が必ずしも目的とは言えない、利用者や家族から求められるままのサービスを調整した

	度数	%
よくある	74	7.8
ときどきある	259	27.4
あまりない	255	27.0
全くない	211	22.4
わからない	145	15.4
合計	944	100.0

8) ケアプラン作成の際、多職種チームで検討するのではなく、1人でケアプランを作成した

	度数	%
よくある	67	7.1
ときどきある	183	19.4
あまりない	257	27.3
全くない	257	27.3
わからない	179	19.0
合計	943	100.0

9) 本来であればフォーマルサービスは不要と考えていたが、介護報酬算定のため、必要のない福祉用具貸与等によりプランを作成した

	度数	%
よくある	36	3.8
ときどきある	122	12.9
あまりない	224	23.8
全くない	384	40.7
わからない	177	18.8
合計	943	100.0

10) 入院、入所中に病院等からの依頼でカンファレンス等に参加し、居宅介護支援に至らなかったケースがある

	度数	%
よくある	94	9.9
ときどきある	377	39.9
あまりない	185	19.6
全くない	130	13.8
わからない	159	16.8
合計	945	100.0

11) 障がい、難病等の他制度の調整、つなぎのみで介護保険利用とならず包括や行政に戻したケースがある

	度数	%
よくある	45	4.8
ときどきある	225	23.9
あまりない	204	21.7
全くない	248	26.3
わからない	220	23.4
合計	942	100.0

12) 認知症等があるが、身体自立の要介護認定者で、通所介護、訪問介護を拒否するケースを、地域包括支援センターに引き継いだ

	度数	%
よくある	34	3.6
ときどきある	218	23.1
あまりない	225	23.8
全くない	253	26.8
わからない	214	22.7
合計	944	100.0

問12 あなたが日々の業務の中で、利用者本人の自己選択と意思決定のために行っていることはありますか。(それぞれ○は1つ)

1) 複数の事業所を選択肢として提示している

	度数	%
よく行う	772	82.2
ときどき行う	140	14.9
あまり行わない	16	1.7
全く行わない	11	1.2
合計	939	100.0

2) 地域内の複数の事業所について、それぞれの自己負担、加算、サービス内容などの特徴を説明している

	度数	%
よく行う	637	67.6
ときどき行う	249	26.4
あまり行わない	45	4.8
全く行わない	11	1.2
合計	942	100.0

3) 複数のサービス事業所を選択肢として提示している

	度数	%
よく行う	793	84.2
ときどき行う	127	13.5
あまり行わない	12	1.3
全く行わない	10	1.1
合計	942	100.0

4) 提供可能なインフォーマルサービスを提示している

	度数	%
よく行う	476	50.5
ときどき行う	390	41.4
あまり行わない	67	7.1
全く行わない	9	1.0
合計	942	100.0

5) ケアマネは変更可能であることを説明している

	度数	%
よく行う	769	81.5
ときどき行う	137	14.5
あまり行わない	25	2.7
全く行わない	12	1.3
合計	943	100.0

問13 ケアマネジメント業務・事業の今後のあるべき姿として、次の方向性についてあなたはどのように思いますか。(それぞれ○は1つ)

1) ケアマネジャーがプロフェッショナルとして行うケアマネジメントを、経営都合で歪めることなく利用者に提案できる

	度数	%
賛成	694	76.3
やや賛成	130	14.3
どちらともいえない	75	8.2
やや反対	8	0.9
反対	3	0.3
合計	910	100.0

2) ケアマネジャーが介護給付の利用のみに縛られず、医療、介護、福祉、生活にまたがり制度横断的に対応できるソーシャルワーカーとしての役割を果たす

	度数	%
賛成	431	47.4
やや賛成	217	23.8
どちらともいえない	203	22.3
やや反対	39	4.3
反対	20	2.2
合計	910	100.0

3) 本人の意思決定支援が必要な場合において、複数の専門職の視点で検討された公正なケアマネジメントが提供できる環境が整備されている

	度数	%
賛成	574	63.2
やや賛成	211	23.2
どちらともいえない	118	13.0
やや反対	3	0.3
反対	2	0.2
合計	908	100.0

4) ケアマネジャーがプライド持を高く持ち、その専門性を高めることができる、プロとしてやりがいをもって働くことができる環境整備

	度数	%
賛成	624	68.7
やや賛成	176	19.4
どちらともいえない	100	11.0
やや反対	4	0.4
反対	4	0.4
合計	908	100.0

5) 過剰なサービス提供により、限りある資源である介護人材を無駄に割くことなく、真に必要な利用者の利用が妨げられることがない

	度数	%
賛成	644	71.1
やや賛成	166	18.3
どちらともいえない	80	8.8
やや反対	6	0.7
反対	10	1.1
合計	906	100.0

6) 保険者とケアマネジャーとの関係が、プロフェッショナルとしての行動規範に沿い自立支援と尊厳の保持に基づくサービス調整へ導いていくものになっているとの認識の下に築かれている

	度数	%
賛成	594	65.6
やや賛成	181	20.0
どちらともいえない	118	13.0
やや反対	4	0.4
反対	8	0.9
合計	905	100.0

7) 医療依存度が高い人へのケアマネジメントは、専門性が高いケアマネジャーが担う

	度数	%
賛成	240	26.5
やや賛成	288	31.8
どちらともいえない	298	32.9
やや反対	45	5.0
反対	34	3.8
合計	905	100.0

8) 重度の認知症の人へのケアマネジメントは、専門性が高いケアマネジャーが担う

	度数	%
賛成	248	27.4
やや賛成	291	32.2
どちらともいえない	293	32.4
やや反対	41	4.5
反対	32	3.5
合計	905	100.0

問14 問13のあるべき姿を実現するための解決策として、あなたは以下の方法を重要だと思いますか（それぞれ〇は1つ）

1) ケアマネジャー業務の独立性を確保する

	度数	%
非常に重要	430	47.6
重要	277	30.6
どちらともいえない	172	19.0
あまり重要ではない	21	2.3
重要ではない	4	0.4
合計	904	100.0

2) 居宅介護支援事業所は地域包括支援センターのみに設置する

	度数	%
非常に重要	17	1.9
重要	21	2.3
どちらともいえない	264	29.1
あまり重要ではない	193	21.3
重要ではない	411	45.4
合計	906	100.0

3) 医療系など元資格によりケアマネ資格を分類する

	度数	%
非常に重要	33	3.6
重要	75	8.3
どちらともいえない	338	37.3
あまり重要ではない	218	24.1
重要ではない	242	26.7
合計	906	100.0

4) 多職種によるチームアセスメントを義務化する

	度数	%
非常に重要	98	10.8
重要	286	31.6
どちらともいえない	385	42.5
あまり重要ではない	81	9.0
重要ではない	55	6.1
合計	905	100.0

5) 地域運営会議などによるチェック機能を導入する

	度数	%
非常に重要	37	4.1
重要	173	19.2
どちらともいえない	460	51.0
あまり重要ではない	128	14.2
重要ではない	104	11.5
合計	902	100.0

6) 相談援助だけでも報酬を算定する

	度数	%
非常に重要	352	39.0
重要	278	30.8
どちらともいえない	184	20.4
あまり重要ではない	46	5.1
重要ではない	43	4.8
合計	903	100.0

7) 利用者負担の導入を検討する

	度数	%
非常に重要	37	4.1
重要	67	7.4
どちらともいえない	270	30.0
あまり重要ではない	94	10.4
重要ではない	433	48.1
合計	901	100.0

8) 給付管理業務は事務職が行う

	度数	%
非常に重要	103	11.4
重要	178	19.7
どちらともいえない	329	36.4
あまり重要ではない	140	15.5
重要ではない	153	16.9
合計	903	100.0

9) 行政によるガイドライン等による指導を強化する

	度数	%
非常に重要	67	7.4
重要	235	26.1
どちらともいえない	382	42.4
あまり重要ではない	119	13.2
重要ではない	98	10.9
合計	901	100.0

10) 要介護2までのケアマネジメントは、地域包括支援センターが担うこととする

	度数	%
非常に重要	26	2.9
重要	33	3.7
どちらともいえない	267	29.6
あまり重要ではない	183	20.3
重要ではない	394	43.6
合計	903	100.0

11) 看取りや医療ニーズの高いケアマネジメントは、訪問看護ステーションが担うこととする

	度数	%
非常に重要	27	3.0
重要	102	11.3
どちらともいえない	325	36.0
あまり重要ではない	166	18.4
重要ではない	283	31.3
合計	903	100.0

12) 法定研修のカリキュラムを見直す

	度数	%
非常に重要	248	28.9
重要	264	30.8
どちらともいえない	253	29.5
あまり重要ではない	51	5.9
重要ではない	42	4.9
合計	858	100.0

13) 事業所の教育、人材育成の取り組みを評価する

	度数	%
非常に重要	229	26.7
重要	380	44.2
どちらともいえない	205	23.9
あまり重要ではない	20	2.3
重要ではない	25	2.9
合計	859	100.0

問15 居宅介護支援のケアマネジメントについて、1割の利用者負担を求める議論が行われています。あなたは以下の考えについてどのように思いますか。(それぞれ○は1つ)

1) 利用者負担を導入することに反対である

	度数	%
そう思う	504	58.5
ややそう思う	96	11.1
どちらともいえない	144	16.7
あまりそう思わない	52	6.0
そう思わない	66	7.7
合計	862	100.0

2) 利用者負担が導入されると、顧客意識が強まり、利用者や家族からの要望が一層大きくなると思う

	度数	%
そう思う	506	58.4
ややそう思う	192	22.2
どちらともいえない	95	11.0
あまりそう思わない	46	5.3
そう思わない	27	3.1
合計	866	100.0

3) 利用者負担が導入されると、費用負担を理由に虐待ケースへのケアマネジャーの介入が妨げられる状況が発生し得ると思う

	度数	%
そう思う	477	55.1
ややそう思う	192	22.2
どちらともいえない	135	15.6
あまりそう思わない	38	4.4
そう思わない	23	2.7
合計	865	100.0

4) 利用者負担が導入され、費用負担軽減を理由に自己プランを選択する人が増えると保険者が対応に苦慮すると思う

	度数	%
そう思う	386	44.6
ややそう思う	188	21.7
どちらともいえない	153	17.7
あまりそう思わない	91	10.5
そう思わない	48	5.5
合計	866	100.0

5) 利用者負担導入によって、セルフプラン作成を無料で代行する介護事業者による抱え込み等が起き得ると思う

	度数	%
そう思う	406	46.8
ややそう思う	226	26.1
どちらともいえない	159	18.3
あまりそう思わない	45	5.2
そう思わない	31	3.6
合計	867	100.0

6) 利用者負担導入によって、ケアマネジャーによるケアマネジメントの質が向上すると思う

	度数	%
そう思う	41	4.7
ややそう思う	104	12.0
どちらともいえない	249	28.7
あまりそう思わない	158	18.2
そう思わない	315	36.3
合計	867	100.0

問16 法人格を教えてください。(○は1つ)

	度数	%
自治体による直営	1	0.1
社会福祉協議会	24	2.7
協同組合・連合会	6	0.7
社会福祉法人	198	21.9
医療法人	136	15.1
NPO 法人	30	3.3
営利法人(従業員数100人未満)	299	33.1
営利法人(従業員数100人以上)	169	18.7
その他	40	4.4
合計	903	100.0

問17 あなたの所属する法人の事業所が存在する範囲を教えてください。(○は1つ)

	度数	%
全国に複数	150	16.6
同じ都道府県に複数	183	20.3
同じ市区町村のみに複数	225	25.0
一拠点のみ	313	34.7
その他	30	3.3
合計	901	100.0

問18 あなたの所属する法人では、他の介護保険事業・地域支援事業も行っていますか。(○はいくつでも)

1. 介護保険事業として、居宅サービスから地域密着型サービス、施設サービスまである

	度数	%
なし	41	9.6
あり	387	90.4
合計	428	100.0

2. 介護保険事業として、居宅サービスを持っている

	度数	%
なし		
あり	20	4.3
1	442	95.7
合計	462	100.0

3. 介護保険事業としては、居宅介護支援事業のみおこなっている

	度数	%
なし	42	26.4
あり	117	73.6
合計	159	100.0

4. 地域支援事業として、地域包括支援センターを運営している

	度数	%
なし	48	19.4
あり	199	80.6
合計	247	100.0

問19 あなたの所属する法人全体の職員数を教えてください。(○は1つ)

	度数	%
10人未満	134	14.8
10~29人	127	14.1
30~49人	72	8.0
50~99人	107	11.8
100~499人	271	30.0
500人以上	192	21.3
合計	903	100.0

問23 あなたの所属する事業所では、ケアプラン作成対象は要介護者のみですかそれとも要支援者も含まれますか。(〇は1つ)

	度数	%
要介護者のみ	77	8.7
要介護者・要支援者	737	83.6
とっていない、わからない	4	0.5
その他	64	7.3
合計	882	100.0

問24 あなたの所属する事業所では、特定事業所加算Ⅰ、Ⅱ、Ⅲをとっていますか(〇は1つ)

	度数	%
特定事業所加算Ⅰ	41	4.8
特定事業所加算Ⅱ	306	36.0
特定事業所加算Ⅲ	82	9.6
わからない	421	49.5
合計	850	100.0

問25 上記1. 2. 3を選択した方のみになります。あなたの所属する事業所は特定事業所加算Ⅳをとっていますか。

	度数	%
とっている	39	9.4
とっていない	375	90.6
合計	414	100.0

## 東京都、大阪府、愛知県別集計表

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

	度数	%
男性	130	28.3
女性	329	71.7
合計	459	100.0

度数	%
85	29.8
200	70.2
285	100.0

度数	%
23	22.3
80	77.7
103	100.0

問2 あなたの年齢を教えてください。(〇は1つ)

	度数	%
30歳未満	0	0
30~39歳	36	7.8
40~49歳	137	29.6
50~59歳	188	40.6
60~69歳	92	19.9
70歳以上	10	2.2
合計	463	100.0

度数	%
1	0.3
29	10.1
99	34.6
96	33.6
56	19.6
5	1.7
286	100.0

度数	%
0	0
7	6.8
46	44.7
38	36.9
11	10.7
1	1.0
103	100.0

問3 あなたの持っている資格について教えてください。(〇はいくつでも)

資格:介護支援専門員

	度数	%
なし	2	0.4
あり	461	99.6
合計	463	100.0

度数	%
2	0.7
285	99.3
287	100.0

度数	%
1	1.0
102	99.0
103	100.0

資格:主任介護支援専門員

	度数	%
なし	182	39.3
あり	281	60.7
合計	463	100.0

度数	%
153	53.3
134	46.7
287	100.0

度数	%
53	51.5
50	48.5
103	100.0

資格:看護師

	度数	%
なし	443	95.7
あり	20	4.3
合計	463	100.0

度数	%
272	94.8
15	5.2
287	100.0

度数	%
96	93.2
7	6.8
103	100.0

資格:准看護師

	度数	%
なし	456	98.5
あり	7	1.5
合計	463	100

度数	%
281	97.9
6	2.1
287	100.0

度数	%
99	96.1
4	3.9
103	100.0

資格:社会福祉士

	度数	%
なし	349	75.4
あり	114	24.6
合計	463	100

度数	%
234	81.5
53	18.5
287	100.0

度数	%
85	82.5
18	17.5
103	100.0

## 東京都

## 資格:介護福祉士

	度数	%
なし	151	32.6
あり	312	67.4
合計	463	100.0

## 大阪府

	度数	%
	109	38.0
	178	62.0
合計	287	100.0

## 愛知県

	度数	%
	39	37.9
	64	62.1
合計	103	100.0

## 資格:ヘルパー1級

	度数	%
なし	425	91.8
あり	38	8.2
合計	463	100.0

	度数	%
	273	95.1
	14	4.9
合計	287	100.0

	度数	%
	101	98.1
	2	1.9
合計	103	100.0

## 資格:ヘルパー2級

	度数	%
なし	327	70.6
あり	136	29.4
合計	463	100.0

	度数	%
	199	69.3
	88	30.7
合計	287	100.0

	度数	%
	80	77.7
	23	22.3
合計	103	100.0

## 資格:その他

	度数	%
なし	365	78.8
あり	98	21.2
合計	463	100.0

	度数	%
	228	79.4
	59	20.6
合計	287	100.0

	度数	%
	85	82.5
	18	17.5
合計	103	100.0

問5 あなたが日々行っている業務内容を教えてください。(〇はいくつでも)

## 業務:管理業務

	度数	%
なし	207	49.2
あり	214	50.8
合計	421	100.0

	度数	%
	133	47.0
	150	53.0
合計	283	100.0

	度数	%
	53	51.5
	50	48.5
合計	103	100.0

## 業務:介護支援専門員

	度数	%
なし	25	5.9
あり	396	94.1
合計	421	100.0

	度数	%
	18	6.4
	265	93.6
合計	283	100.0

	度数	%
	11	10.7
	92	89.3
合計	103	100.0

## 業務:その他

	度数	%
なし	413	98.1
あり	8	1.9
合計	421	100.0

	度数	%
	274	96.8
	9	3.2
合計	283	100.0

	度数	%
	99	96.1
	4	3.9
合計	103	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

問6 あなたの組織での役職は何ですか。(〇はいくつでも)

## 役職:経営者

	度数	%
なし	410	88.7
あり	52	11.3
合計	462	100.0

度数	%
255	88.9
32	11.1
287	100.0

度数	%
91	88.3
12	11.7
103	100.0

## 役職:管理者・統括者

	度数	%
なし	219	47.4
あり	243	52.6
合計	462	100.0

度数	%
153	53.3
134	46.7
287	100.0

度数	%
56	54.4
47	45.6
103	100.0

## 役職:介護支援専門員

	度数	%
なし	64	13.9
あり	398	86.1
合計	462	100.0

度数	%
54	18.8
233	81.2
287	100.0

度数	%
10	9.7
93	90.3
103	100.0

## 役職:その他

	度数	%
なし	431	93.3
あり	31	6.7
合計	462	100.0

度数	%
263	91.6
24	8.4
287	100.0

度数	%
100	97.1
3	2.9
103	100.0

問7 あなたの就業形態を教えてください。(〇は1つ)

## 就業形態

	度数	%
常勤専従	313	67.9
常勤兼務	121	26.2
非常勤	25	5.4
その他	2	0.4
合計	461	100.0

度数	%
199	69.8
61	21.4
22	7.7
3	1.1
285	100.0

度数	%
70	68.6
20	19.6
12	11.8
0	0
102	100.0

問10 あなたは、過去1年間に以下のような経験をしたことがありますか。(それぞれ〇は1つ)

## 1) 法人・上司からの圧力により、自法人のサービス利用を求められた

	度数	%
よくある	49	10.6
ときどきある	72	15.6
あまりない	98	21.2
全くない	239	51.7
わからない	4	0.9
合計	462	100.0

度数	%
15	5.2
39	13.6
77	26.8
149	51.9
7	2.4
287	100.0

度数	%
13	12.6
18	17.5
25	24.3
44	42.7
3	2.9
103	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

2) 法人の方針により、サービス付高齢者向け住宅などにおける限度額いっぱいサービスを利用するプランを作成した

	度数	%
よくある	5	1.1
ときどきある	14	3
あまりない	22	4.8
全くない	410	89.1
わからない	9	2.0
合計	460	100

	度数	%
	13	4.5
	18	6.3
	35	12.2
	215	74.9
	6	2.1
合計	287	100.0

	度数	%
	9	8.7
	7	6.7
	17	16.3
	70	67.3
	1	1.0
合計	104	100.0

3) 必要以上に居宅療養管理指導を利用するプランを作成した

	度数	%
よくある	5	1.1
ときどきある	6	1.3
あまりない	46	10.0
全くない	400	87.0
わからない	3	0.7
合計	460	100

	度数	%
	4	1.6
	19	7.7
	46	18.7
	176	71.5
	1	0.4
合計	246	100.0

	度数	%
	2	1.9
	5	4.8
	17	16.3
	80	76.9
合計	104	100.0

4) 特定のサービス事業者からの強い営業により、利用者を紹介せざるを得ない状況になった

	度数	%
よくある	5	1.1
ときどきある	11	2.4
あまりない	34	7.3
全くない	410	88.6
わからない	3	0.6
合計	463	100.0

	度数	%
	0	0
	7	2.40
	49	17.0
	232	80.6
	0	0
合計	288	100.0

	度数	%
	0	0
	8	7.7
	13	12.5
	83	79.8
	0	0
合計	104	100.0

5) 事業者と利用者(家族)でサービスを決めてきて、後からプラン作成だけ依頼された(住宅改修、福祉用具、短時間デイ等)

	度数	%
よくある	3	0.6
ときどきある	78	16.8
あまりない	129	27.9
全くない	250	54
わからない	3	0.6
合計	463	100.0

	度数	%
	1	0.3
	49	17.0
	89	30.9
	147	51.0
	2	0.7
合計	288	100.0

	度数	%
	3	2.9
	20	19.2
	39	37.5
	42	40.4
合計	104	100.0

6) 利用するサービス事業所から不必要に利用回数や時間数等を増やすように勧められた(利用者を通じた場合も含む)

	度数	%
よくある	6	1.3
ときどきある	53	11.5
あまりない	127	27.5
全くない	274	59.3
わからない	2	0.4
合計	462	100.0

	度数	%
	6	2.1
	33	11.4
	95	32.9
	154	53.3
	1	0.3
合計	289	100.0

	度数	%
	2	1.9
	21	20.2
	32	30.8
	49	47.1
	0	0
合計	104	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

7) 自立支援が必ずしも目的とは言えない、利用者や家族から求められるままのサービスを調整した

	度数	%
よくある	7	1.5
ときどきある	83	17.9
あまりない	210	45.4
全くない	159	34.3
わからない	4	0.9
合計	463	100.0

	度数	%
	5	1.7
	62	21.5
	119	41.3
	98	34.0
	4	1.4
合計	288	100.0

	度数	%
	4	3.8
	18	17.3
	50	48.1
	31	29.8
	1	1.0
合計	104	100.0

8) ケアプラン作成の際、多職種チームで検討するのではなく、1人でケアプランを作成した

	度数	%
よくある	19	4.1
ときどきある	69	14.9
あまりない	150	32.4
全くない	219	47.3
わからない	6	1.3
合計	463	100.0

	度数	%
	11	3.8
	36	12.5
	109	37.7
	130	45.0
	3	1.0
合計	289	100.0

	度数	%
	8	7.7
	16	15.4
	37	35.6
	42	40.4
	1	1.0
合計	104	100.0

9) 本来であればフォーマルサービスは不要と考えていたが、介護報酬算定のため、必要のない福祉用具貸与等によりプランを作成した

	度数	%
ときどきある	18	3.9
あまりない	61	13.2
全くない	380	82.1
わからない	4	0.9
合計	463	100.0

	度数	%
	4	1.4
	30	10.4
	252	87.2
	3	1.0
合計	289	100.0

	度数	%
	2	1.9
	2	1.9
	11	10.6
	88	84.6
合計	104	100.0

10) 入院、入所中に病院等からの依頼でカンファレンス等に参加し、居宅介護支援に至らなかったケースがある

	度数	%
よくある	45	9.7
ときどきある	253	54.8
あまりない	93	20.1
全くない	66	14.3
わからない	5	1.1
合計	462	100.0

	度数	%
	24	8.3
	117	40.5
	79	27.3
	65	22.5
	4	1.4
合計	289	100.0

	度数	%
	9	8.7
	39	37.5
	26	25.0
	29	27.9
	1	1.0
合計	104	100.0

11) 障がい、難病等の他制度の調整、つながりのみで介護保険利用とならず包括や行政に戻したケースがある

	度数	%
よくある	14	3
ときどきある	116	25.1
あまりない	133	28.8
全くない	190	41.1
わからない	9	1.9
合計	462	100.0

	度数	%
	10	3.5
	50	17.5
	70	24.5
	142	49.7
	14	4.9
合計	286	100.0

	度数	%
	2	1.9
	23	22.1
	25	24.0
	49	47.1
	5	4.8
合計	104	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

12) 認知症等があるが、身体自立の要介護認定者で、通所介護、訪問介護を拒否するケースを、地域包括支援センターに引き継いだ

	度数	%
よくある	6	1.3
ときどきある	73	15.8
あまりない	130	28.2
全くない	241	52.3
わからない	11	2.4
合計	461	100.0

	度数	%
	2	0.7
	32	11.1
	68	23.7
	175	61.0
	10	3.5
合計	287	100.0

	度数	%
	2	1.9
	20	19.4
	35	34.0
	45	43.7
	1	1.0
合計	103	100.0

問11 次に、あなたの事業所がある自治体では、過去1年間に以下のような経験をしているケアマネジャーについて見たり聞いたりしたことはありますか。(それぞれ○は1つ)

1) 法人・上司からの圧力により、自法人のサービス利用を求められた

	度数	%
よくある	71	15.3
ときどきある	121	26.1
あまりない	88	19
全くない	127	27.4
わからない	57	12.3
合計	464	100.0

	度数	%
	26	9.0
	89	30.9
	60	20.8
	76	26.4
	37	12.8
合計	288	100.0

	度数	%
	12	11.8
	34	33.3
	20	19.6
	23	22.5
	13	12.7
合計	102	100.0

2) 法人の方針により、サービス付高齢者向け住宅などにおける限度額いっぱいサービスを利用するプランを作成した

	度数	%
よくある	35	7.6
ときどきある	63	13.6
あまりない	75	16.2
全くない	205	44.3
わからない	85	18.4
合計	463	100.0

	度数	%
	32	11.1
	85	29.5
	50	17.4
	78	27.1
	43	14.9
合計	288	100.0

	度数	%
	13	12.6
	29	28.2
	16	15.5
	31	30.1
	14	13.6
合計	103	100.0

3) 必要以上に居宅療養管理指導を利用するプランを作成した

	度数	%
よくある	13	2.8
ときどきある	23	5.0
あまりない	104	22.4
全くない	231	49.8
わからない	93	20
合計	464	100.0

	度数	%
	14	5.7
	42	17.1
	52	21.1
	92	37.4
	46	18.7
合計	246	100.0

	度数	%
	1	1.0
	11	10.7
	26	25.2
	45	43.7
	20	19.4
合計	103	100.0

4) 特定のサービス事業者からの強い営業により、利用者を紹介せざるを得ない状況になった

	度数	%
よくある	16	3.5
ときどきある	37	8.0
あまりない	89	19.2
全くない	231	49.9
わからない	90	19.4
合計	463	100.0

	度数	%
	10	3.5
	29	10.1
	71	24.7
	117	40.6
	61	21.2
合計	288	100.0

	度数	%
	1	1.0
	19	18.4
	17	16.5
	45	43.7
	21	20.4
合計	103	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

5) 事業者と利用者(家族)でサービスを決めてきて、後からプラン作成だけ依頼された(住宅改修、福祉用具、短時間デイ等)

	度数	%
よくある	14	3.0
ときどきある	114	24.6
あまりない	100	21.6
全くない	155	33.5
わからない	80	17.3
合計	463	100.0

	度数	%
	13	4.5
	76	26.4
	66	22.9
	87	30.2
	46	16.0
合計	288	100.0

	度数	%
	3	2.9
	30	29.1
	25	24.3
	25	24.3
	20	19.4
合計	103	100.0

6) 利用するサービス事業所から不必要に利用回数や時間数等を増やすように勧められた(利用者を通じた場合も含む)

	度数	%
よくある	18	3.9
ときどきある	93	20
あまりない	111	23.9
全くない	173	37.3
わからない	69	14.9
合計	464	100.0

	度数	%
	17	5.9
	63	22.0
	77	26.8
	87	30.3
	43	15.0
合計	287	100.0

	度数	%
	4	3.9
	24	23.5
	25	24.5
	31	30.4
	18	17.6
合計	102	100.0

7) 自立支援が必ずしも目的とは言えない、利用者や家族から求められるままのサービスを調整した

	度数	%
よくある	35	7.5
ときどきある	132	28.4
あまりない	119	25.6
全くない	114	24.6
わからない	64	13.8
合計	464	100.0

	度数	%
	23	8.0
	68	23.7
	83	28.9
	63	22.0
	50	17.4
合計	287	100.0

	度数	%
	7	6.8
	27	26.2
	27	26.2
	22	21.4
	20	19.4
合計	103	100.0

8) ケアプラン作成の際、多職種チームで検討するのではなく、1人でケアプランを作成した

	度数	%
よくある	29	6.3
ときどきある	92	19.9
あまりない	123	26.6
全くない	132	28.6
わからない	86	18.6
合計	462	100.0

	度数	%
	15	5.2
	56	19.4
	79	27.4
	79	27.4
	59	20.5
合計	288	100.0

	度数	%
	12	11.7
	17	16.5
	24	23.3
	29	28.2
	21	20.4
合計	103	100.0

9) 本来であればフォーマルサービスは不要と考えていたが、介護報酬算定のため、必要のない福祉用具貸与等によりプランを作成した

	度数	%
よくある	18	3.9
ときどきある	69	14.9
あまりない	105	22.7
全くない	191	41.3
わからない	79	17.1
合計	462	100.0

	度数	%
	9	3.1
	32	11.1
	69	24.0
	123	42.7
	55	19.1
合計	288	100.0

	度数	%
	3	2.9
	6	5.8
	23	22.3
	46	44.7
	25	24.3
合計	103	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

## 10)入院、入所中に病院等からの依頼でカンファレンス等に参加し、居宅介護支援に至らなかったケースがある

	度数	%
よくある	50	10.8
ときどきある	201	43.3
あまりない	78	16.8
全くない	75	16.2
わからない	60	12.9
合計	464	100.0

	度数	%
	20	6.9
	96	33.3
	75	26.0
	35	12.2
	62	21.5
合計	288	100.0

	度数	%
	8	7.8
	43	41.7
	14	13.6
	14	13.6
	24	23.3
合計	103	100.0

## 11)障がい、難病等の他制度の調整、つなぎのみで介護保険利用とならず包括や行政に戻したケースがある

	度数	%
よくある	25	5.4
ときどきある	120	26
あまりない	95	20.6
全くない	126	27.3
わからない	96	20.8
合計	462	100.0

	度数	%
	7	2.4
	59	20.6
	72	25.1
	80	27.9
	69	24.0
合計	287	100.0

	度数	%
	5	4.9
	26	25.2
	19	18.4
	22	21.4
	31	30.1
合計	103	100.0

## 12)認知症等があるが、身体自立の要介護認定者で、通所介護、訪問介護を拒否するケースを、地域包括支援センターに引き継いだ

	度数	%
よくある	16	3.4
ときどきある	113	24.4
あまりない	108	23.3
全くない	134	28.9
わからない	93	20
合計	464	100.0

	度数	%
	6	2.1
	59	20.6
	72	25.1
	78	27.2
	72	25.1
合計	287	100.0

	度数	%
	5	4.9
	27	26.2
	20	19.4
	23	22.3
	28	27.2
合計	103	100.0

問12 あなたが日々の業務の中で、利用者本人の自己選択と意思決定のために行っていることはありますか。(それぞれ○は1つ)

## 1)複数の事業所を選択肢として提示している

	度数	%
よく行う	393	85.4
ときどき行う	56	12.2
あまり行わない	6	1.3
全く行わない	5	1.1
合計	460	100.0

	度数	%
	222	77.1
	57	19.8
	6	2.1
	3	1.0
合計	288	100.0

	度数	%
	84	83.2
	14	13.9
	2	2.0
	1	1.0
合計	101	100.0

## 2)地域内の複数の事業所について、それぞれの自己負担、加算、サービス内容などの特徴を説明している

	度数	%
よく行う	326	70.7
ときどき行う	115	24.9
あまり行わない	14	3
全く行わない	6	1.3
合計	461	100.0

	度数	%
	175	60.8
	96	33.3
	16	5.6
	1	0.3
合計	288	100.0

	度数	%
	73	70.2
	20	19.2
	9	8.7
	2	1.9
合計	104	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

## 3) 複数のサービス事業所を選択肢として提示している

	度数	%
よく行う	406	88.1
ときどき行う	46	10
あまり行わない	4	0.9
全く行わない	5	1.1
合計	461	100.0

	度数	%
	225	78.1
	53	18.4
	7	2.4
	3	1.0
合計	288	100.0

	度数	%
	88	84.6
	13	12.5
	2	1.9
	1	1.0
合計	104	100.0

## 4) 提供可能なインフォーマルサービスを提示している

	度数	%
よく行う	270	58.6
ときどき行う	164	35.6
あまり行わない	22	4.8
全く行わない	5	1.1
合計	461	100.0

	度数	%
	110	38.2
	148	51.4
	29	10.1
	1	0.3
合計	288	100.0

	度数	%
	49	47.1
	44	42.3
	9	8.7
	2	1.9
合計	104	100.0

## 5) ケアマネは変更可能であることを説明している

	度数	%
よく行う	399	86.4
ときどき行う	52	11.3
あまり行わない	6	1.3
全く行わない	5	1.1
合計	462	100.0

	度数	%
	222	77.1
	54	18.8
	8	2.8
	4	1.4
合計	288	100.0

	度数	%
	78	75.0
	18	17.3
	6	5.8
	2	1.9
合計	104	100.0

問13 ケアマネジメント業務・事業の今後のあるべき姿として、次の方向性についてあなたはどのように思いますか。(それぞれ〇は1つ)

## 1) ケアマネジャーがプロフェッショナルとして行うケアマネジメントを、経営都合で歪めることなく利用者に提案できる

	度数	%
賛成	369	79.4
やや賛成	60	12.9
どちらとも いえない	34	7.3
やや反対	2	0.4
反対	0	0
合計	465	100.0

	度数	%
	212	73.1
	47	16.2
	26	9.0
	3	1.0
	2	0.7
合計	290	100.0

	度数	%
	79	76.0
	17	16.3
	6	5.8
	2	1.9
	0	0
合計	104	100.0

## 2) ケアマネジャーが介護給付の利用のみに縛られず、医療、介護、福祉、生活にまたがり制度横断的に対応できるソーシャルワーカーとしての役割を果たす

	度数	%
賛成	229	49.2
やや賛成	115	24.7
どちらとも いえない	95	20.4
やや反対	19	4.1
反対	7	1.5
合計	465	100.0

	度数	%
	132	45.5
	60	20.7
	77	26.6
	14	4.8
	7	2.4
合計	290	100.0

	度数	%
	44	42.3
	31	29.8
	23	22.1
	3	2.9
	3	2.9
合計	104	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

3) 本人の意思決定支援が必要な場合において、複数の専門職の視点で検討された公正なケアマネジメントが提供できる環境が整備されている

	度数	%
賛成	321	69.2
やや賛成	86	18.5
どちらとも いえない	56	12.1
やや反対	1	0.2
合計	464	100.0

	度数	%
	159	54.8
	82	28.3
	47	16.2
	2	0.7
	290	100.0

	度数	%
	65	62.5
	31	29.8
	8	7.7
	0	0
	104	100.0

4) ケアマネジャーがプライド持を高く持ち、その専門性を高めることができる、プロとしてやりがいをもって働くことができる環境整備

	度数	%
賛成	335	72.0
やや賛成	78	16.8
どちらとも いえない	48	10.3
やや反対	3	0.6
反対	1	0.2
合計	465	100.0

	度数	%
	190	65.5
	66	22.8
	32	11.0
	1	0.3
	1	0.3
	290	100.0

	度数	%
	69	67.0
	23	22.3
	11	10.7
	0	0
	0	0
	103	100.0

5) 過剰なサービス提供により、限りある資源である介護人材を無駄に割くことなく、真に必要な利用者の利用が妨げられることがない

	度数	%
賛成	341	73.8
やや賛成	79	17.1
どちらとも いえない	34	7.4
やや反対	3	0.6
反対	5	1.1
合計	462	100.0

	度数	%
	201	69.3
	52	17.9
	32	11.0
	2	0.7
	3	1.0
	290	100.0

	度数	%
	71	68.3
	25	24.0
	8	7.7
	0	0
	0	0
	104	100.0

6) 保険者とケアマネジャーとの関係が、プロフェッショナルとしての行動規範に沿い自立支援と尊厳の保持に基づくサービス調整へ導いていくものになっているとの認識の下に築かれている

	度数	%
賛成	322	69.4
やや賛成	90	19.4
どちらとも いえない	48	10.3
やや反対	1	0.2
反対	3	0.6
合計	464	100.0

	度数	%
	176	61.1
	60	20.8
	46	16.0
	2	0.7
	4	1.4
	288	100.0

	度数	%
	67	64.4
	22	21.2
	14	13.5
	1	1.0
	0	0
	104	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

7) 医療依存度が高い人へのケアマネジメントは、専門性が高いケアマネジャーが担う

	度数	%
賛成	128	27.6
やや賛成	161	34.8
どちらともいえない	135	29.2
やや反対	23	5.0
反対	16	3.5
合計	463	100.0

度数	%
70	24.2
89	30.8
104	36.0
14	4.8
12	4.2
289	100.0

度数	%
27	26.0
27	26.0
41	39.4
5	4.8
4	3.8
104	100.0

8) 重度の認知症の人へのケアマネジメントは、専門性が高いケアマネジャーが担う

	度数	%
賛成	130	28.1
やや賛成	163	35.2
どちらともいえない	135	29.2
やや反対	21	4.5
反対	14	3.0
合計	463	100.0

度数	%
74	25.5
89	30.7
103	35.5
12	4.1
12	4.1
290	100.0

度数	%
28	26.9
29	27.9
38	36.5
5	4.8
4	3.8
104	100.0

問14 問13のあるべき姿を実現するための解決策として、あなたは以下の方法を重要だと思えますか(それぞれ〇は1つ)

1) ケアマネジャー業務の独立性を確保する

	度数	%
非常に重要	250	54.1
重要	127	27.5
どちらともいえない	75	16.2
あまり重要ではない	8	1.7
重要ではない	2	0.4
合計	462	100.0

度数	%
118	40.8
97	33.6
64	22.1
9	3.1
1	0.3
289	100.0

度数	%
43	41.3
34	32.7
23	22.1
4	3.8
0	0
104	100.0

2) 居宅介護支援事業所は地域包括支援センターのみに設置する

	度数	%
非常に重要	6	1.3
重要	10	2.2
どちらともいえない	124	26.8
あまり重要ではない	103	22.2
重要ではない	220	47.5
合計	463	100.0

度数	%
6	2.1
7	2.4
89	30.7
59	20.3
129	44.5
290	100.0

度数	%
4	3.8
1	1.0
35	33.7
22	21.2
42	40.4
104	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

## 3) 医療系など元資格によりケアマネ資格を分類する

	度数	%
非常に重要	14	3.0
重要	41	8.8
どちらともいえない	168	36.2
あまり重要ではない	118	25.4
重要ではない	123	26.5
合計	464	100.0

	度数	%
	11	3.8
	19	6.6
	127	43.9
	60	20.8
	72	24.9
合計	289	100.0

	度数	%
	2	1.9
	10	9.6
	34	32.7
	29	27.9
	29	27.9
合計	104	100.0

## 4) 多職種によるチームアセスメントを義務化する

	度数	%
非常に重要	50	10.8
重要	156	33.6
どちらともいえない	194	41.8
あまり重要ではない	38	8.2
重要ではない	26	5.6
合計	464	100.0

	度数	%
	31	10.8
	83	28.8
	130	45.1
	27	9.4
	17	5.9
合計	288	100.0

	度数	%
	14	13.5
	31	29.8
	42	40.4
	8	7.7
	9	8.7
合計	104	100.0

## 5) 地域運営会議などによるチェック機能を導入する

	度数	%
非常に重要	19	4.1
重要	98	21.2
どちらともいえない	237	51.3
あまり重要ではない	60	13.0
重要ではない	48	10.4
合計	462	100.0

	度数	%
	14	4.9
	48	16.7
	145	50.3
	46	16.0
	35	12.2
合計	288	100.0

	度数	%
	3	2.9
	18	17.3
	51	49.0
	18	17.3
	14	13.5
合計	104	100.0

## 6) 相談援助だけでも報酬を算定する

	度数	%
非常に重要	189	40.9
重要	152	32.9
どちらともいえない	83	18.0
あまり重要ではない	22	4.8
重要ではない	16	3.5
合計	462	100.0

	度数	%
	93	32.1
	89	30.7
	74	25.5
	19	6.6
	15	5.2
合計	290	100.0

	度数	%
	45	43.3
	24	23.1
	20	19.2
	4	3.8
	11	10.6
合計	104	100.0

## 東京都

## 7)利用者負担の導入を検討する

	度数	%
非常に重要		
重要	21	4.5
どちらともいえない	44	9.5
あまり重要ではない	153	33.0
重要ではない	56	12.1
非常に重要	190	40.9
合計	464	100.0

## 大阪府

	度数	%
非常に重要		
重要	11	3.8
どちらともいえない	17	5.9
あまり重要ではない	70	24.5
重要ではない	28	9.8
非常に重要	160	55.9
合計	286	100.0

## 愛知県

	度数	%
非常に重要		
重要	1	1.0
どちらともいえない	2	1.9
あまり重要ではない	32	31.1
重要ではない	6	5.8
非常に重要	62	60.2
合計	103	100.0

## 8)給付管理業務は事務職が行う

	度数	%
非常に重要	60	13
重要	93	20.1
どちらともいえない	154	33.3
あまり重要ではない	81	17.5
重要ではない	75	16.2
合計	463	100

	度数	%
非常に重要	29	10.0
重要	53	18.3
どちらともいえない	115	39.8
あまり重要ではない	43	14.9
重要ではない	49	17.0
合計	289	100.0

	度数	%
非常に重要	11	10.7
重要	21	20.4
どちらともいえない	41	39.8
あまり重要ではない	12	11.7
重要ではない	18	17.5
合計	103	100.0

## 9)行政によるガイドライン等による指導を強化する

	度数	%
非常に重要	38	8.2
重要	127	27.4
どちらともいえない	200	43.1
あまり重要ではない	56	12.1
重要ではない	43	9.3
合計	464	100.0

	度数	%
非常に重要	16	5.6
重要	72	25.1
どちらともいえない	128	44.6
あまり重要ではない	41	14.3
重要ではない	30	10.5
合計	287	100.0

	度数	%
非常に重要	9	8.8
重要	25	24.5
どちらともいえない	33	32.4
あまり重要ではない	17	16.7
重要ではない	18	17.6
合計	102	100.0

## 10)要介護2までのケアマネジメントは、地域包括支援センターが担うこととする

	度数	%
非常に重要	13	2.8
重要	19	4.1
どちらともいえない	145	31.3
あまり重要ではない	97	21
重要ではない	189	40.8
合計	463	100.0

	度数	%
非常に重要	10	3.5
重要	7	2.4
どちらともいえない	85	29.4
あまり重要ではない	59	20.4
重要ではない	128	44.3
合計	289	100.0

	度数	%
非常に重要	2	1.9
重要	4	3.9
どちらともいえない	30	29.1
あまり重要ではない	19	18.4
重要ではない	48	46.6
合計	103	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

11) 看取りや医療ニーズの高いケアマネジメントは、訪問看護ステーションが担うこととする

	度数	%
非常に重要	14	3.0
重要	48	10.4
どちらともいえない	165	35.6
あまり重要ではない	96	20.7
重要ではない	140	30.2
合計	463	100.0

	度数	%
	11	3.8
	33	11.4
	109	37.7
	45	15.6
	91	31.5
合計	289	100.0

	度数	%
	2	1.9
	15	14.6
	42	40.8
	18	17.5
	26	25.2
合計	103	100.0

12) 法定研修のカリキュラムを見直す

	度数	%
非常に重要	118	25.5
重要	144	31.2
どちらともいえない	151	32.7
あまり重要ではない	27	5.8
重要ではない	22	4.8
合計	462	100.0

	度数	%
	79	32.2
	80	32.7
	54	22.0
	17	6.9
	15	6.1
合計	245	100.0

	度数	%
	39	37.9
	25	24.3
	29	28.2
	5	4.9
	5	4.9
合計	103	100.0

13) 事業所の教育、人材育成の取り組みを評価する

	度数	%
非常に重要	123	26.6
重要	216	46.7
どちらともいえない	105	22.7
あまり重要ではない	8	1.7
重要ではない	11	2.4
合計	463	100.0

	度数	%
	66	26.7
	104	42.1
	60	24.3
	9	3.6
	8	3.2
合計	247	100.0

	度数	%
	28	27.5
	38	37.3
	30	29.4
	2	2.0
	4	3.9
合計	102	100.0

問15 居宅介護支援のケアマネジメントについて、1割の利用者負担を求める議論が行われています。あなたは以下の考えについてどのように思いますか。(それぞれ○は1つ)

1) 利用者負担を導入することに反対である

	度数	%
そう思う	259	56.3
ややそう思う	53	11.5
どちらともいえない	86	18.7
あまりそう思わない	32	7
そう思わない	30	6.5
合計	460	100.0

	度数	%
	154	62.1
	24	9.7
	32	12.9
	15	6.0
	23	9.3
合計	248	100.0

	度数	%
	65	62.5
	12	11.5
	16	15.4
	2	1.9
	9	8.7
合計	104	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

2) 利用者負担が導入されると、顧客意識が強まり、利用者や家族からの要望が一層大きくなると思う

	度数	%
そう思う	258	55.5
ややそう思う	103	22.2
どちらともいえない	61	13.1
あまりそう思わない	31	6.7
そう思わない	12	2.6
合計	465	100.0

	度数	%
そう思う	156	63.2
ややそう思う	49	19.8
どちらともいえない	19	7.7
あまりそう思わない	10	4.0
そう思わない	13	5.3
合計	247	100.0

	度数	%
そう思う	59	56.7
ややそう思う	30	28.8
どちらともいえない	9	8.7
あまりそう思わない	4	3.8
そう思わない	2	1.9
合計	104	100.0

3) 利用者負担が導入されると、費用負担を理由に虐待ケースへのケアマネジャーの介入が妨げられる状況が発生し得ると思う

	度数	%
そう思う	242	52.3
ややそう思う	113	24.4
どちらともいえない	75	16.2
あまりそう思わない	22	4.8
そう思う	11	2.4
合計	463	100.0

	度数	%
そう思う	145	58.5
ややそう思う	45	18.1
どちらともいえない	37	14.9
あまりそう思わない	12	4.8
そう思う	9	3.6
合計	248	100.0

	度数	%
そう思う	62	59.6
ややそう思う	19	18.3
どちらともいえない	19	18.3
あまりそう思わない	3	2.9
そう思う	1	1.0
合計	104	100.0

4) 利用者負担が導入され、費用負担軽減を理由に自己プランを選択する人が増えると保険者が対応に苦慮すると思う

	度数	%
そう思う	189	40.7
ややそう思う	110	23.7
どちらともいえない	79	17
あまりそう思わない	57	12.3
そう思わない	29	6.3
合計	464	100.0

	度数	%
そう思う	127	51.2
ややそう思う	46	18.5
どちらともいえない	43	17.3
あまりそう思わない	20	8.1
そう思わない	12	4.8
合計	248	100.0

	度数	%
そう思う	48	46.2
ややそう思う	24	23.1
どちらともいえない	23	22.1
あまりそう思わない	5	4.8
そう思わない	4	3.8
合計	104	100.0

5) 利用者負担導入によって、セルフプラン作成を無料で代行する介護事業者による抱え込み等が起き得ると思う

	度数	%
そう思う	195	41.9
ややそう思う	125	26.9
どちらともいえない	103	22.2
あまりそう思わない	28	6.0
そう思わない	14	3.0
合計	465	100.0

	度数	%
そう思う	138	55.9
ややそう思う	60	24.3
どちらともいえない	31	12.6
あまりそう思わない	7	2.8
そう思わない	11	4.5
合計	247	100.0

	度数	%
そう思う	48	46.2
ややそう思う	28	26.9
どちらともいえない	17	16.3
あまりそう思わない	8	7.7
そう思わない	3	2.9
合計	104	100.0

6) 利用者負担導入によって、ケアマネジャーによるケアマネジメントの質が向上すると思う

	度数	%
そう思う	25	5.4
ややそう思う	68	14.6
どちらともいえない	133	28.6
あまりそう思わない	84	18.1
そう思わない	155	33.3
合計	465	100.0

	度数	%
そう思う	8	3.2
ややそう思う	23	9.3
どちらともいえない	71	28.6
あまりそう思わない	41	16.5
そう思わない	105	42.3
合計	248	100.0

	度数	%
そう思う	2	1.9
ややそう思う	5	4.8
どちらともいえない	31	29.8
あまりそう思わない	26	25.0
そう思わない	40	38.5
合計	104	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

問 16 法人格を教えてください。(〇は1つ)

	度数	%
自治体による直営	1	0.2
社会福祉協議会	8	1.7
協同組合・連合会	3	0.6
社会福祉法人	92	19.9
医療法人	50	10.8
営利法人(従業員数 100 人以上)	117	25.3
その他	23	5.0
合計	463	100.0

	度数	%
	0	0
	6	2.1
	1	0.3
	75	25.9
	46	15.9
	30	10.3
	10	3.4
	290	100.0

	度数	%
	0	0
	8	7.7
	1	1.0
	21	20.2
	29	27.9
	12	11.5
	5	4.8
	104	100.0

問 17 あなたの所属する法人の事業所が存在する範囲を教えてください。(〇は1つ)

	度数	%
全国に複数	104	22.5
同じ都道府県に複数	116	25.1
同じ市区町村のみに複数	82	17.7
一拠点のみ	146	31.5
その他	15	3.2
合計	463	100.0

	度数	%
	26	9.0
	39	13.5
	93	32.3
	124	43.1
	6	2.1
	288	100.0

	度数	%
	8	7.7
	21	20.2
	44	42.3
	28	26.9
	3	2.9
	104	100.0

問 18 あなたの所属する法人では、他の介護保険事業・地域支援事業も行っていますか。(〇はいくつでも)

1. 介護保険事業として、居宅サービスから地域密着型サービス、施設サービスまである

	度数	%
なし	2	1.0
あり	198	99.0
合計	200	100.0

	度数	%
	39	26.4
	109	73.6
	148	100.0

	度数	%
	51	100.0
	0	0
	51	100.0

2. 介護保険事業として、居宅サービスを持っている

	度数	%
なし	4	1.8
あり	214	98.2
合計	218	100

	度数	%
	16	8.8
	165	91.2
	181	100.0

	度数	%
	46	100.0
	0	0
	46	100.0

## 東京都

## 大阪府

## 愛知県

## 3. 介護保険事業としては、居宅介護支援事業のみおこなっている

	度数	%
なし	2	3.1
あり	63	96.9
合計	65	100.0

	度数	%
	40	53.3
	35	46.7
合計	75	100.0

	度数	%
	10	100.0
	0	0
合計	10	100.0

## 4. 地域支援事業として、地域包括支援センターを運営している

	度数	%
なし	3	2.4
あり	122	97.6
合計	125	100.0

	度数	%
	45	54.2
	38	45.8
合計	83	100.0

	度数	%
	31	100.0
	0	0
合計	31	100.0

## 問 19 あなたの所属する法人全体の職員数を教えてください。(○は1つ)

	度数	%
10人未満	73	15.8
10~29人	62	13.4
30~49人	32	6.9
100~499人	127	27.4
500人以上	131	28.3
合計	463	100.0

	度数	%
	47	16.3
	55	19.0
	27	9.3
	77	26.6
	37	12.8
合計	289	100.0

	度数	%
	10	9.6
	8	7.7
	12	11.5
	44	42.3
	14	13.5
合計	104	100.0

## 問 23 あなたの所属する事業所では、ケアプラン作成対象は要介護者のみですかそれとも要支援者も含まれますか。(○は1つ)

	度数	%
要介護者のみ	38	8.2
要介護者・要支援者	383	82.7
とっていない	3	0.6
わからない	39	8.4
合計	463	100.0

	度数	%
	17	5.9
	249	86.8
	1	0.3
	20	7.0
合計	287	

	度数	%
	20	19.2
	80	76.9
	0	0
	4	3.8
合計	80	76.9

## 問 24 あなたの所属する事業所では、特定事業所加算Ⅰ、Ⅱ、Ⅲをとっていますか(○は1つ)

	度数	%
特定事業所加算Ⅰ	16	3.5
特定事業所加算Ⅱ	185	40.4
特定事業所加算Ⅲ	44	9.6
わからない	213	46.5
合計	458	100.0

	度数	%
	19	7.3
	68	26.0
	29	11.1
	146	55.7
合計	262	100.0

	度数	%
	5	4.9
	45	44.1
	6	5.9
	46	45.1
合計	102	100.0

## 問 25 上記1. 2. 3を選択した方のみ伺います。あなたの所属する事業所は特定事業所加算Ⅳをとっていますか。

	度数	%
とっている	17	7.0
とっていない	226	93.0
合計	243	100.0

	度数	%
	9	8.6
	96	91.4
合計	105	100.0

	度数	%
	10	17.9
	46	82.1
合計	56	100.0

「ケアマネジメント」に関するアンケート調査  
(調査票)

## 「ケアマネジメント」に関するアンケート調査

このアンケートは、「令和元年度 ケアマネジメントの公正中立性を確保するための取組や質に関する指標のあり方に関する調査研究事業（厚生労働省老健局 老人保健健康増進等事業による研究）」として実施するものです。一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会、国際長寿センターが事務局を務めております。

次期制度改正に向け、現在、介護支援専門員の公正中立性を確保するための様々な改定案が出ています。ひとつの例では、居宅介護支援事業所におけるケアマネジメントでも利用者から自己負担を徴収していくべきではないかといった施策案です。これに対し、「利用者のケアプランの内容に対する関心を高め、自立支援型のケアマネジメントが推進される」「利用者とのコミュニケーションが促進される」といった肯定的な意見も出ています。この調査では、以下の点を明らかにしようとしています。

- ① ご回答者のケアマネジメントの公正中立性が阻害された経験について（Ⅰ）
- ② ケアマネジメントの課題と解決策について（Ⅱ）
- ③ ご回答者の基本情報（Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ）

結果は、報告書の形にまとめて、多くの方々に御覧いただけるようにホームページに開示いたします。その際、プライバシー保護については細心の注意を払います（下の枠内の倫理規定をご覧ください）

### お願い

- ① 各事業所の介護支援専門員、それぞれ 個人の方による回答 をお願い致します。
- ② 調査票中の人数等を記入する項目では、全て回答時点の状況をお書きください。
- ③ 同封の返信用封筒に入れて、令和元年8月26日（月）までに郵送してください。

お忙しい時期に恐縮ではございますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



のついた Web アンケート調査に回答しましたか。      はい      いいえ

### プライバシー保護などの倫理規定について

本調査は、事業者、個人のプライバシー保護には細心の注意を払って調査・分析を進めます。数量的な内容でお尋ねするものと自由記述がありますが、結果は統計的に処理し、個人や事業所が特定されないように匿名化を図ります。また、この調査は協力をお願いするものであって、ご回答いただかなくても不利益を蒙ることはありません。

### 【お問い合わせ先】

一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構（担当：服部・田村・宮園）  
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-5-11  
TEL 03-3506-8529 メール：motoki.tamura@ihp.jp

一般財団法人長寿社会開発センター 国際長寿センター（担当：大上・福原）  
〒105-8446 東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル6F  
TEL 03-5470-6767 メール：ilcJapan@mba.sphere.ne.jp

はじめに、あなたご自身についてお聞きします。

問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

1. 男	2. 女
------	------

問2 あなたの年齢を教えてください。(〇は1つ)

1. 29歳未満	3. 40～49歳	5. 60～69歳
2. 30～39歳	4. 50～59歳	6. 70歳以上

問3 あなたの持っている資格について教えてください。(〇はいくつでも)

1. 介護支援専門員	4. 准看護師	7. 介護福祉士養成のための実務者研修(旧ヘルパー1級)
2. 主任介護支援専門員	5. 社会福祉士	8. 介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)
3. 看護師	6. 介護福祉士	9. その他( )

問4 あなたの介護支援専門員としての経験年数を教えてください。(数字を記入してください)

1. 介護支援専門員として( )年	2. 主任介護支援専門員として( )年
-------------------	---------------------

問5 あなたが日々行っている業務内容を教えてください。(〇はいくつでも)

1. 管理業務	2. 介護支援専門員としての業務	3. その他( ) <例:看護業務、介護業務 など>
---------	------------------	-------------------------------

問6 あなたの組織での役職は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 経営者	2. 管理者・事業統括者	3. 介護支援専門員の仕事	4. その他( )
--------	--------------	---------------	-----------

問7 あなたの就業形態を教えてください。(〇は1つ)

1. 常勤専従	2. 常勤兼務	3. 非常勤	4. その他( )
---------	---------	--------	-----------

問8 あなたが現在担当している利用者は何名ですか。(数字を記入し、いない場合は0を記入してください)

約( )名
-------

問9 問8で答えた人数のうち、要介護度別の人数を教えてください。(それぞれ数字を記入し、いない場合は0を記入してください)

1. 要介護1の方が( )名	4. 要介護4の方が( )名	
2. 要介護2の方が( )名	5. 要介護5の方が( )名	
3. 要介護3の方が( )名	6. 要支援の方が( )名	7. その他( )名

I. 次に、あなたの日々の業務での経験についてお伺いします。

問 10 あなたは、過去 1 年間に以下のような経験をしたことがありますか。（それぞれ〇は 1 つ）

	よくある	ときどきある	あまりない	全くない	わからない
1) 法人・上司からの圧力により、自法人のサービス利用を求められた	1	2	3	4	5
2) 法人の方針により、サービス付高齢者向け住宅などにおける限度額いっぱいサービスを利用するプランを作成した	1	2	3	4	5
3) 必要以上に居宅療養管理指導を利用するプランを作成した	1	2	3	4	5
4) 特定のサービス事業者からの強い営業により、利用者を紹介せざるを得ない状況になった	1	2	3	4	5
5) 事業者と利用者（家族）でサービスを決めてきて、後からプラン作成だけ依頼された（住宅改修、福祉用具、短時間デイ等）	1	2	3	4	5
6) 利用するサービス事業所から不必要に利用回数や時間数等を増やすように勧められた（利用者を通じた場合も含む）	1	2	3	4	5
7) 自立支援が必ずしも目的とは言えない、利用者や家族から求められるままのサービスを調整した	1	2	3	4	5
8) ケアプラン作成の際、多職種チームで検討するのではなく、1人でケアプランを作成した	1	2	3	4	5
9) 本来であればフォーマルサービスは不要と考えていたが、介護報酬算定のため、必要のない福祉用具貸与等によりプランを作成した	1	2	3	4	5
10) 入院、入所中に病院等からの依頼でカンファレンス等に参加し、居宅介護支援に至らなかったケースがある	1	2	3	4	5
11) 障がい、難病等の他制度の調整、つなぎのみで介護保険利用とならず包括や行政に戻したケースがある	1	2	3	4	5
12) 認知症等あるが、身体自立の要介護認定者で、通所介護、訪問介護を拒否するケースを、地域包括支援センターに引き継いだ	1	2	3	4	5

問 11 次に、あなたの事業所がある自治体では、過去 1 年間に以下のような経験をしているケアマネジャーについて見たり聞いたりしたことはありますか。（それぞれ〇は1つ）

	よくある	ときどきある	あまりない	全くない	わからない
1) 法人・上司からの圧力により、自法人のサービス利用を求められた	1	2	3	4	5
2) 法人の方針により、サービス付高齢者向け住宅などにおける限度額いっぱいサービスを利用するプランを作成した	1	2	3	4	5
3) 必要以上に居宅療養管理指導を利用するプランを作成した	1	2	3	4	5
4) 特定のサービス事業者からの強い営業により、利用者を紹介せざるを得ない状況になった	1	2	3	4	5
5) 事業者と利用者（家族）でサービスを決めてきて、後からプラン作成だけ依頼された（住宅改修、福祉用具、短時間デイ等）	1	2	3	4	5
6) 利用するサービス事業所から不必要に利用回数や時間数等を増やすように勧められた（利用者を通じた場合も含む）	1	2	3	4	5
7) 自立支援が必ずしも目的とは言えない、利用者や家族から求められるままのサービスを調整した	1	2	3	4	5
8) ケアプラン作成の際、多職種チームで検討するのではなく、1人でケアプランを作成した	1	2	3	4	5
9) 本来であればフォーマルサービスは不要と考えていたが、介護報酬算定のため、必要のない福祉用具貸与等によりプランを作成した	1	2	3	4	5
10) 入院、入所中に病院等からの依頼でカンファレンス等に参加し、居宅介護支援に至らなかったケースがある	1	2	3	4	5
11) 障がい、難病等の他制度の調整、つなぎのみで介護保険利用とならず包括や行政に戻したケースがある	1	2	3	4	5
12) 認知症等あるが、身体自立の要介護認定者で、通所介護、訪問介護を拒否するケースを、地域包括支援センターに引き継いだ	1	2	3	4	5

問 12 あなたが日々の業務の中で、利用者本人の自己選択と意思決定のために行っていることはありますか。（それぞれ〇は1つ）

	よく行う	ときどき行う	あまり行わない	全く行わない
1) 複数の事業所を選択肢として提示している	1	2	3	4
2) 地域内の複数の事業所について、それぞれの自己負担、加算、サービス内容などの特徴を説明している	1	2	3	4
3) 複数のサービス事業所を選択肢として提示している	1	2	3	4
4) 提供可能なインフォーマルサービスを提示している	1	2	3	4
5) ケアマネは変更可能であることを説明している	1	2	3	4

II. 続いて、ケアマネジメントの課題と解決策についてあなたの考えを伺います。

問 13 ケアマネジメント業務・事業の今後のあるべき姿として、次の方向性についてあなたはどのように思いますか。（それぞれ〇は1つ）

	賛成	やや賛成	どちらとも いえない	やや反対	反対
1) ケアマネジャーがプロフェッショナルとして行うケアマネジメントを、経営都合で歪めることなく利用者に提案できる	1	2	3	4	5
2) ケアマネジャーが介護給付の利用のみに縛られず、医療、介護、福祉、生活にまたがり制度横断的に対応できるソーシャルワーカーとしての役割を果たす	1	2	3	4	5
3) 本人の意思決定支援が必要な場合において、複数の専門職の視点で検討された公正なケアマネジメントが提供できる環境が整備されている	1	2	3	4	5
4) ケアマネジャーがプライド持を高く持ち、その専門性を高めることができる、プロとしてやりがいをもって働くことができる環境整備	1	2	3	4	5
5) 過剰なサービス提供により、限りある資源である介護人材を無駄に割くことなく、真に必要な利用者の利用が妨げられることがない	1	2	3	4	5
6) 保険者とケアマネジャーとの関係が、プロフェッショナルとしての行動規範に沿い自立支援と尊厳の保持に基づくサービス調整へ導いていくものになっているとの認識の下に築かれている	1	2	3	4	5
7) 医療依存度が高い人へのケアマネジメントは、専門性が高いケアマネジャーが担う	1	2	3	4	5
8) 重度の認知症の人へのケアマネジメントは、専門性が高いケアマネジャーが担う	1	2	3	4	5

問 14 問 13 のあるべき姿を実現するための解決策として、あなたは以下の方法を重要だと思いませんか（それぞれ〇は1つ）

	非常に重要	重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要 ではない
1) ケアマネジャー業務の独立性を確保する	1	2	3	4	5
2) 居宅介護支援事業所は地域包括支援センターのみに設置する	1	2	3	4	5
3) 医療系など元資格によりケアマネ資格を分類する	1	2	3	4	5
4) 多職種によるチームアセスメントを義務化する	1	2	3	4	5
5) 地域運営会議などによるチェック機能を導入する	1	2	3	4	5
6) 相談援助だけでも報酬を算定する	1	2	3	4	5
7) 利用者負担の導入を検討する	1	2	3	4	5
8) 給付管理業務は事務職が行う	1	2	3	4	5
9) 行政によるガイドライン等による指導を強化する	1	2	3	4	5
10) 要介護 2 までのケアマネジメントは、地域包括支援センターが担うこととする	1	2	3	4	5

次ページにつづきます

問 14 (続) 問 13 のあるべき姿を実現するための解決策として、あなたは以下の方法を重要だと思いますか (それぞれ〇は1つ)

	非常に重要	重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
11) 看取りや医療ニーズの高いケアマネジメントは、訪問看護ステーションが担うこととする	1	2	3	4	5
12) 法定研修のカリキュラムを見直す	1	2	3	4	5
13) 事業所の教育、人材育成の取り組みを評価する	1	2	3	4	5

問 15 居宅介護支援のケアマネジメントについて、1割の利用者負担を求める議論が行われています。あなたは以下の考えについてどのように思いますか。(それぞれ〇は1つ)

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
1) 利用者負担を導入することに反対である	1	2	3	4	5
2) 利用者負担が導入されると、顧客意識が強まり、利用者や家族からの要望が一層大きくなると思う	1	2	3	4	5
3) 利用者負担が導入されると、費用負担を理由に虐待ケースへのケアマネジャーの介入が妨げられる状況が発生し得ると思う	1	2	3	4	5
4) 利用者負担が導入され、費用負担軽減を理由に自己プランを選択する人が増えると保険者が対応に苦慮すると思う	1	2	3	4	5
5) 利用者負担導入によって、セルフプラン作成を無料で代行する介護事業者による抱え込み等が起き得ると思う	1	2	3	4	5
6) 利用者負担導入によって、ケアマネジャーによるケアマネジメントの質が向上すると思う	1	2	3	4	5

### Ⅲ. あなたの所属する法人についてお尋ねします

問 16 法人格を教えてください。(〇は1つ)

1. 自治体による直営	4. 社会福祉法人	7. 営利法人 (従業員数 100 人未満)
2. 社会福祉協議会	5. 医療法人	8. 営利法人 (従業員数 100 人以上)
3. 協同組合・連合会	6. NPO 法人	9. その他 ( )

問 17 あなたの所属する法人の事業所が存在する範囲を教えてください。(〇は1つ)

1. 全国に複数	3. 同じ市区町村のみに複数	5. その他
2. 同じ都道府県に複数	4. 一拠点のみ	( )

問 18 あなたの所属する法人では、他の介護保険事業・地域支援事業も行っていますか。(〇はいくつでも)

1. 介護保険事業として、居宅サービスから地域密着型サービス、施設サービスまである
2. 介護保険事業として、居宅サービスを持っている
3. 介護保険事業としては、居宅介護支援事業のみおこなっている
4. 地域支援事業として、地域包括支援センターを運営している

問 19 あなたの所属する法人全体の職員数を教えてください。(〇は1つ)

1. 10人未満	3. 30人以上 50人未満	5. 100人以上 500人未満
2. 10人以上 30人未満	4. 50人以上 100人未満	6. 500人以上

**IV. あなたの所属する事業所についてお尋ねします**

問 20 事業所の所在地を教えてください。(それぞれ、語句を記入してください)

( ) 都・府・県	( ) 市区町村
-----------	----------

問 21 あなたの所属する事業所の職員数は事務も含めて何名ですか。(数字を記入してください)

職員数(事務を含む)は ( ) 名

問 22 介護支援専門員、および、介護支援専門員を含め勤務形態別の職員の人数を教えてください。(それぞれに数字を記入し、いない場合は0を記入してください)

1. 主任介護支援専門員	( ) 名	4. 非常勤職員	( ) 名
2. 介護支援専門員	( ) 名	5. 登録ヘルパー	( ) 名
3. 常勤職員	( ) 名	6. その他	( ) 名

問 23 あなたの所属する事業所では、ケアプラン作成対象は要介護者のみですかそれとも要支援者も含みますか。(〇は1つ)

1. 要介護者のみ	2. 要介護者+要支援者	3. とっていない、わからない	4. その他( )
-----------	--------------	-----------------	-----------

問 24 あなたの所属する事業所では、特定事業所加算Ⅰ、Ⅱ、Ⅲをとっていますか(〇は1つ)

1. 特定事業所加算Ⅰ	2. 特定事業所加算Ⅱ	3. 特定事業所加算Ⅲ	4. とっていない、わからない
-------------	-------------	-------------	-----------------

問 25 上記1、2、3を選択した方のみ伺います。あなたの所属する事業所は特定事業所加算Ⅳをとっていますか。

1. とっている	2. とっていない
----------	-----------

**V. さいごに、あなたの所属する事業所に登録されている利用者についてお尋ねします**

問 26 あなたの所属する事業所全体の利用者数は何名ですか。(数字を記入してください)

利用者数は ( ) 名

問 27 あなたの所属する事業所には、現在、要支援1、2の人はそれぞれ何名いますか。(数字を記入してください。いない場合は0を記入してください)

1. 要支援1の方が( )名	2. 要支援2の方が( )名
----------------	----------------

問 28 利用者はどこに住んでいますか。(数字を記入し、いない場合は0を記入してください)

1. 自宅に住んでいる方が( )名
2. サービス付高齢者向け住宅、住宅型有料老人ホーム等に住んでいる方が( )名

問 29 利用者の世帯構成を教えてください(数字を記入し、いない場合は0を記入してください)

1. 独居世帯の利用者が( )名	3. 子や孫世代と同居世帯の利用者が( )名
2. 夫婦のみ世帯の利用者が( )名	4. その他の世帯の利用者が( )名

ご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れてお送りください

この調査についてご意見・ご感想がございましたら、ぜひお聞かせください。
